

教養学部人間科学科課程表

2020年度以降入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
 ○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考				
			1年			2年			3年			4年							
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位					
教養教育科目	T G ベーシ ック 的 基 礎	聖書を学ぶ	半期	●		2												◎	
		キリスト教の歴史と思想	半期		●	2												◎	
		キリスト教学A(キリスト教と倫理)	半期											2				} ◎印—必修科目 } ◎印—選択必修科目	
		キリスト教学B(キリスト教と宗教)	半期										2						
		キリスト教学C(キリスト教と文化)	半期										2						
		キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	半期										2						
		市民社会を生きる	半期	○	○	2													
		地球社会を生きる	半期				○	○	2										
		科学技術社会を生きる	半期				○	○	2										
		キャリア形成と大学生活	半期	○	○	2													
		知 的 基 礎	クリティカル・シンキング	半期							○	○	2						
			数理的思考の基礎	半期	○	○	2												
			統計的思考の基礎	半期	○	○	2												
			科学的思考の基礎	半期				○	○	2									
	情報化社会の基礎		半期	○	○	2													
	メディア・リテラシー		半期				○	○	2										
	読解・作文の技法		半期	○	○	2													
	研究・発表の技法		半期				○	○	2										
	人 文 系	哲学入門	半期	○	○	2													
		芸術論	半期	○	○	2													
		音楽	半期	○	○	2													
		歴史学	半期	○	○	2													
		文学	半期	○	○	2													
		倫理学入門	半期				○	○	2										
		社 会 系	心理学	半期	○	○	2												
			社会学	半期	○	○	2												
			経済学入門	半期	○	○	2												
			法学基礎	半期	○	○	2												
地理学			半期	○	○	2													
日本国憲法			半期				○	○	2										
現代政治論			半期				○	○	2										
社会福祉論			半期				○	○	2										
東北地域論	半期					○	○	2											
自 然 系	環境の科学		半期	○	○	2													
	自然の科学	半期	○	○	2														
	生命の科学	半期	○	○	2														
	健康の科学	半期				○	○	2											
	先端の科学と技術	半期				○	○	2											
東 北 学 院 の 歴 史	東北学院の歴史	半期											2						
地 域 教 育 科 目	震災と復興	半期	○	○	2														
	地域の課題Ⅰ	半期				●		2									◎		
	地域の課題Ⅱ	半期					●	2											
	地域課題演習	通年										4							
外 国 語 科 目	第 1 類	英語ⅠA	半期	●		1											◎		
		英語ⅠB	半期		●	1											◎		
		英語ⅡA	半期				●		1								◎		
		英語ⅡB	半期					●	1								◎		
		英語コミュニケーションⅠA	半期	●		1													
		英語コミュニケーションⅠB	半期		●	1													
		英語コミュニケーションⅡA	半期				●		1										
		英語コミュニケーションⅡB	半期					●	1										

教養学部人間科学科課程表

2020年度以降入学生適用（その2）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考		
			1年			2年			3年			4年					
			前	後	単	前	後	単	前	後	単	前	後	単			
外国語科目	第2類	ドイツ語Ⅰ（週1）A	半期	●		1											◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目 ◎ 2単位選択必修
		ドイツ語Ⅰ（週1）B	半期		●	1											
		フランス語Ⅰ（週1）A	半期	●		1											
		フランス語Ⅰ（週1）B	半期		●	1											
		中国語Ⅰ（週1）A	半期	●		1											
		中国語Ⅰ（週1）B	半期		●	1											
		韓国・朝鮮語Ⅰ（週1）A	半期	●		1											
		韓国・朝鮮語Ⅰ（週1）B	半期		●	1											
		ドイツ語Ⅰ（週2）A	半期	●		2											
		ドイツ語Ⅰ（週2）B	半期		●	2											
		フランス語Ⅰ（週2）A	半期	●		2											
		フランス語Ⅰ（週2）B	半期		●	2											
		中国語Ⅰ（週2）A	半期	●		2											
		中国語Ⅰ（週2）B	半期		●	2											
		韓国・朝鮮語Ⅰ（週2）A	半期	●		2											
		韓国・朝鮮語Ⅰ（週2）B	半期		●	2											
		ドイツ語コミュニケーションⅠA	半期	●		1											
		ドイツ語コミュニケーションⅠB	半期		●	1											
		フランス語コミュニケーションⅠA	半期	●		1											
		フランス語コミュニケーションⅠB	半期		●	1											
	中国語コミュニケーションⅠA	半期	●		1												
	中国語コミュニケーションⅠB	半期		●	1												
	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠA	半期	●		1												
	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠB	半期		●	1												
	ドイツ語ⅡA	半期				●		1									
	ドイツ語ⅡB	半期					●	1									
	フランス語ⅡA	半期				●		1									
	フランス語ⅡB	半期					●	1									
	中国語ⅡA	半期				●		1									
	中国語ⅡB	半期					●	1									
	韓国・朝鮮語ⅡA	半期				●		1									
	韓国・朝鮮語ⅡB	半期					●	1									
第3類	ベーシック英語	半期	●		1										「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語ⅠA」を履修すること。ただし「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は卒業単位に含まれない。		
	英語Ⅲ	半期								1							
保健体育科目	体育講義	半期	○	○	2												
	スポーツ実技	通年	●	●	2												
外国人留学生科目	第1類	日本事情A	半期			2									留学生のみ対象		
		日本事情B	半期			2											
		日本事情C	半期			2											
	第2類	日本語ⅠA	半期	●		1											
		日本語ⅠB	半期		●	1											
		日本語ⅡA	半期				●		1								
日本語ⅡB	半期					●	1										
学部共通科目	基礎コンピュータ	半期	●		2												
	基礎統計学	半期	●		2												
	応用統計学	半期		●	2												
	文化人類学	半期			2												
	キャリアデザイン	半期						2									
	思想の歴史	半期						2									
	芸術の歴史	半期						2									
	宗教と人間	半期						2									

教養学部人間科学科課程表

2020年度以降入学生適用（その3）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考		
			1年			2年			3年			4年					
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位			
学部 共通 科目	社会調査法	半期						2									◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目 ◎ 2単位選択必修。同一学科名称の演習A、Bを修得すること。
	ボランティア活動	半期						2									
	現代社会の諸問題	半期									2						
	ジェンダー論	半期									2						
	海外研究Ⅰ	半期						2									
	海外研究Ⅱ	半期						2									
	人間科学演習A	半期							●		1						
	人間科学演習B	半期								●	1						
	言語文化学演習A	半期							●		1						
	言語文化学演習B	半期								●	1						
	情報科学演習A	半期							●		1						
	情報科学演習B	半期								●	1						
	地域構想学演習A	半期							●		1						
	地域構想学演習B	半期								●	1						
	総合研究（卒業課題）A	半期										●		2	◎		
総合研究（卒業課題）B	半期											●	2	◎			
学科 専門 科目	基礎 科目	社会学基礎論A	半期	●		2										◎	
		社会学基礎論B	半期		●	2											
		心理学基礎論A（心理学概論）	半期	●		2										◎	
		心理学基礎論B（臨床心理学概論）	半期		●	2											
		教育学基礎論A	半期	●		2										◎	
		教育学基礎論B	半期		●	2											
		体育学基礎論A	半期	●		2										◎	
		体育学基礎論B	半期		●	2											
	人間科学基礎論	半期						2								◎	
	研究 方法 科目	人間科学基礎演習A	半期	●		1											◎
		人間科学基礎演習B	半期		●	1											◎
		文献講読A	半期				●		1								
		文献講読B	半期					●	1								
		社会統計学A	半期				●		2								
		社会統計学B	半期					●	2								
		社会調査実習A	半期				●		2								
		社会調査実習B	半期					●	2								
		多変量データ分析実習	半期									1					
		心理学研究法A（心理学研究法）	半期				●		2								
		心理学研究法B（心理学統計法）	半期					●	2								
		心理学実験実習A（心理学実験）	半期				●		2								
		心理学実験実習B（心理的アセスメント）	半期					●	2								
		教育調査実習A	半期							●		2					
		教育調査実習B	半期								●	2					
		体育実験実習A	半期				●		2								
		体育実験実習B	半期					●	2								
	体育調査実習	半期									2						
	専門 科目	組織社会学	半期						2								
不平等の社会学		半期						2									
現代家族論		半期						2									
人間形成の社会学		半期									2						
情報社会論		半期									2						
神経・生理心理学		半期									2						
発達心理学		半期						2									
知覚・認知心理学		半期						2									
学習・言語心理学		半期						2									
社会・集団・家族心理学		半期						2									

教養学部人間科学科課程表

2020年度以降入学生適用（その4）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
 ○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考			
			1年			2年			3年			4年						
			前	後	単	前	後	単	前	後	単	前	後	単				
学 科 専 門 科 目	教育・学校心理学	半期						2									○印—必修科目 ○印—選択必修科目	
	感情・人格心理学	半期									2							
	産業・組織心理学	半期									2							
	健康・医療心理学	半期									2							
	臨床心理学（心理学的支援法）	半期									2							
	生涯学習論	半期						2										
	教育コミュニケーション論	半期						2										
	教育と社会	半期						2										
	学習の科学	半期									2							
	発達と教育	半期									2							
	市民性育成の教育論	半期									2							
	スポーツ健康増進論	半期						2										
	体力科学	半期						2										
	スポーツ文化論	半期									2							
	スポーツと発達	半期									2							
	人間の心と身体	半期						2										
	哲学的人間学	半期									2							
	専 門 関 連 科 目	日本史概説	半期			2												
		外国史概説	半期			2												
		地理学概説	半期			2												
地誌学概説		半期			2													
歴史の中の東北		半期						2										
江戸から明治へ		半期						2										
イスラーム世界の形成と展開		半期						2										
現代の文化人類学		半期						2										
民俗学概説Ⅰ		半期	●		2													
民俗学概説Ⅱ		半期		●	2													
アジア史概説Ⅰ		半期	●		2													
アジア史概説Ⅱ		半期		●	2													
ヨーロッパ史概説Ⅰ		半期	●		2													
ヨーロッパ史概説Ⅱ		半期		●	2													
生涯学習概論Ⅰ		半期						2										
生涯学習概論Ⅱ	半期						2											
現代社会と社会教育	半期									2								
免 許 お よ び 資 格 関 係 科 目	現代教職論	半期			2										○	○印は教育職員免許状に必修 ☆印は中学校教諭免許状に必修 大学要覧の「教職課程」の 頁を参照		
	教育基礎論	半期	●		2										○			
	教育の制度と経営	半期		●	2										○			
	教育課程論	半期				●		2							○			
	道德教育の理論と方法	半期						2							☆			
	教育の方法と技術	半期						2							○			
	教育相談の理論と方法	半期						2							○			
	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期						2							○			
	社会・地理歴史科教育法（概論・理論）	半期					●	2										
	社会・公民科教育法（概論・理論）	半期					●	2										
	社会・地理歴史科教育法（実践）	半期							●		2							
	社会・公民科教育法（実践）	半期							●		2							
	社会・地理歴史科教育法（応用）	半期							●		2							
	社会・公民科教育法（応用）	半期							●		2							
	社会科教育法（発展）	半期									2							
	特別支援教育論	半期									2				○			
	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期									2				○			
	介護体験実習	通年									2				☆			
教育実習Ⅰ	通年											3		○				
教育実習Ⅱ	通年											2		☆				
教職実践演習（中・高）	半期										●	2		○				

教養学部人間科学科課程表

2020年度以降入学生適用（その5）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考			
			1年			2年			3年			4年						
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位				
社会教育主事に関する科目	博物館概論	半期	●		2												◎印—必修科目 ○印—選択必修科目 ◇印は社会教育主事に必修	
	博物館教育論	半期			2													
	市民活動論	半期		●	2													
	図書館概論	半期				●		2										
	地域スポーツ論	半期						2										
	スポーツ指導論	半期						2										
	地域構想論	半期						2										
	生涯学習支援論	通年							●	●	4					◇		
	社会教育実習Ⅰ	半期							●		1					◇		
	社会教育実習Ⅱ	半期								●	1							
	社会教育課題研究	通年							●	●	4							
	地域教育論	半期									2							
	地域社会論	半期									2							
	地域文化論	半期									2							
	スポーツマネジメント	半期									2							
	社会教育経営論	通年										●	●	4		◇		
	図書館制度・経営論	半期												2				
免許および資格関係科目	文化基礎論ⅠA	半期	●		2											□	□印は日本語教員に必修	
	文化基礎論ⅠB	半期		●	2													
	言語基礎論ⅠA	半期	●		2											□		
	言語基礎論ⅠB	半期		●	2													□
	日本語教育学概論	半期			2													□
	日本語学	半期			2													□
	日本文学史A	半期				●		2										
	日本文学史B	半期					●	2										
	言語基礎論Ⅱ	半期						2										
	日本の言語文化論	半期						2										□
	日本文化論特論	半期						2										
	言語習得論	半期						2										□
	言語とコミュニケーション	半期						2										□
	異文化コミュニケーションA	半期				●		2										
	異文化コミュニケーションB	半期					●	2										
	社会言語学	半期						2										
	日本語学特論	半期						2										□
	日本語教授法	半期						2										□
	日本語文法論	半期									2							□
	日本語教育学特論Ⅰ	半期									2							□
	対照言語学	半期									2							
	Advanced English Communication A	半期							●		1							
	Advanced English Communication B	半期								●	1							
	ドイツ語コミュニケーションⅢA	半期							●		1							
	ドイツ語コミュニケーションⅢB	半期								●	1							
	フランス語コミュニケーションⅢA	半期							●		1							
	フランス語コミュニケーションⅢB	半期								●	1							
	中国語コミュニケーションⅢA	半期							●		1							
	中国語コミュニケーションⅢB	半期								●	1							
	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢA	半期							●		1							
	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢB	半期								●	1							
	日本語教育実習法	半期							●		2							□
日本語教育学特論Ⅱ	半期												2					

教養学部人間科学科課程表

2020年度以降入学生適用（その6）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考		
			1年			2年			3年			4年					
			前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位			
免許および資格関係科目 公認心理師に関する科目	公認心理師の職責	半期			2											* ◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目	*印は公認心理師に必修
	障害者・障害児心理学	半期					2									*	
	福祉心理学	半期					2									*	
	司法・犯罪心理学	半期					2									*	
	脳神経科学（人体の構造と機能及び疾病）	半期					2									*	
	精神疾患とその治療	半期							2							*	
	関係行政論	半期								2						*	
	心理演習	半期								2						*	
	心理実習	通年									2					*	

人間科学科卒業要件（2019（平成31）年度入学生より適用）

・卒業に必要な最低修得単位数

科 目 区 分		単 位	
教養教育科目	TGベーシック	人間的基礎	10
		知的基礎	10
	学科教養科目	人文系	4
		社会系	4
		自然系	4
		東北学院の歴史	
小 計		38	
地域教育科目		2	
外国語科目	第1類	4	
	第2類	2	
	小 計	6	
学部共通科目		14	
学科専門科目	基礎科目	12	
	研究方法科目	8	
	専門科目	26	
	基礎科目 研究方法科目 専門科目 専門関連科目	8	
	小 計	54	
教養教育科目 地域教育科目 外国語科目第1類及び第2類 保健体育科目 学部共通科目 学科専門科目 他学部・他学科開講科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目 留学等により他大学で修得し、本学が単位認定した科目		10	
合 計		124	

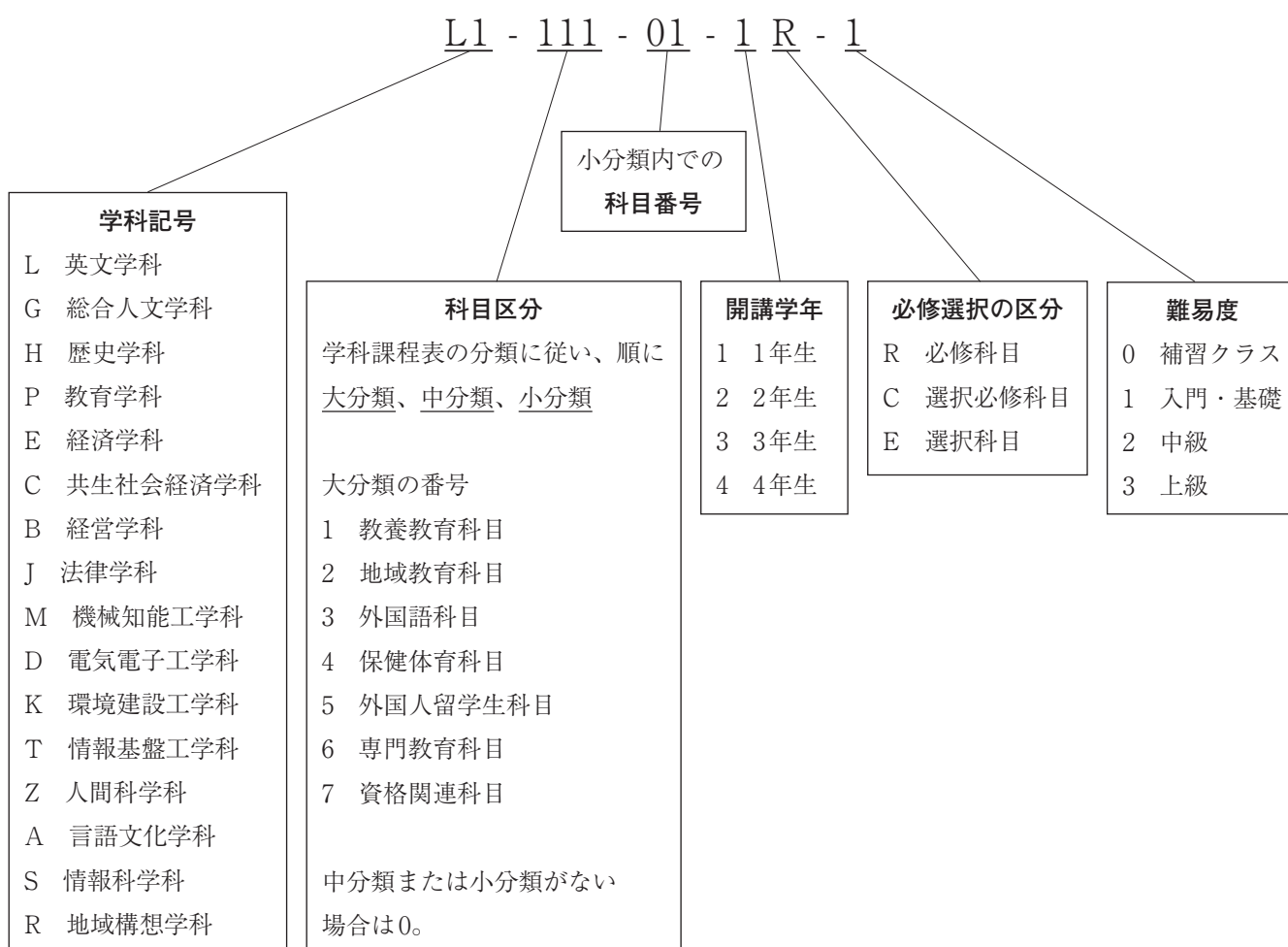
〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



* 学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、学生の皆さんが考慮する必要はありません。

教養学部 人間科学科 カリキュラムマップ (その1)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)		
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	人間科学に特有の実証的手法を習得することで、人間と社会に関連するデータを分析できる。	心理学、社会学、教育学、体育学の最新の理論に基づき、人間と社会を多面的に捉え批判的に考えることができる。
Z1-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	○		○				
Z1-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	○		○				
Z1-111-03-3C-2	キリスト教学A(キリスト教と倫理)	○		○				
Z1-111-04-3C-2	キリスト教学B(キリスト教と宗教)	○		○				
Z1-111-05-3C-2	キリスト教学C(キリスト教と文化)	○		○				
Z1-111-06-3C-2	キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	○		○				
Z1-111-07-1E-1	市民社会を生きる			○				
Z1-111-08-2E-1	地球社会を生きる			○				
Z1-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			○				
Z1-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			○				
Z1-112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		○	○				
Z1-112-02-1E-1	数理的思考の基礎		○					
Z1-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		○					
Z1-112-04-2E-1	科学的思考の基礎		○	○				
Z1-112-05-1E-1	情報化社会の基礎		○	○				
Z1-112-06-2E-1	メディア・リテラシー		○	○				
Z1-112-07-1E-1	読解・作文の技法		○					
Z1-112-08-2E-1	研究・発表の技法		○					
Z1-121-01-1E-1	哲学入門			○				
Z1-121-02-1E-1	芸術論			○				
Z1-121-03-1E-1	音楽			○				
Z1-121-04-1E-1	歴史学			○				
Z1-121-05-1E-1	文学			○				
Z1-121-06-2E-1	倫理学入門			○				
Z1-122-01-1E-1	心理学			○				
Z1-122-02-1E-1	社会学			○				
Z1-122-03-1E-1	経済学入門			○				
Z1-122-04-1E-1	法学基礎			○				
Z1-122-05-1E-1	地理学			○				
Z1-122-06-2E-1	日本国憲法			○				
Z1-122-07-2E-1	現代政治論			○				
Z1-122-08-2E-1	社会福祉論			○				
Z1-122-09-2E-1	東北地域論			○				
Z1-123-01-1E-1	環境の科学			○				
Z1-123-02-1E-1	自然の科学			○				
Z1-123-03-1E-1	生命の科学			○				
Z1-123-04-2E-1	健康の科学			○				
Z1-123-05-2E-1	先端の科学と技術			○				
Z1-124-01-3E-1	東北学院の歴史	○		○				
Z1-200-01-1E-1	震災と復興			○		○		
Z1-200-02-2R-1	地域の課題Ⅰ					○		
Z1-200-03-2E-1	地域の課題Ⅱ					○		
Z1-200-04-3E-2	地域課題演習					○		
Z1-310-01-1R-1	英語ⅠA		○	○				
Z1-310-02-1R-1	英語ⅠB		○	○				
Z1-310-03-2R-2	英語ⅡA		○	○				
Z1-310-04-2R-2	英語ⅡB		○	○				
Z1-310-05-1E-1	英語コミュニケーションⅠA		○	○				
Z1-310-06-1E-1	英語コミュニケーションⅠB		○	○				
Z1-310-07-2E-2	英語コミュニケーションⅡA		○	○				
Z1-310-08-2E-2	英語コミュニケーションⅡB		○	○				
Z1-320-01-1C-1	ドイツ語Ⅰ(週1)A		○	○				
Z1-320-02-1C-1	ドイツ語Ⅰ(週1)B		○	○				
Z1-320-03-1C-1	フランス語Ⅰ(週1)A		○	○				
Z1-320-04-1C-1	フランス語Ⅰ(週1)B		○	○				
Z1-320-05-1C-1	中国語Ⅰ(週1)A		○	○				
Z1-320-06-1C-1	中国語Ⅰ(週1)B		○	○				

教養学部 人間科学科 カリキュラムマップ (その2)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)			
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	人間科学に特有の実証的手法を習得することによって、人間と社会に関連するデータを分析できる。	心理学、社会学、教育学、体育学の最新の理論に基づき、人間と社会を多面的に捉え批判的に考えることができる。	実習・演習および総合研究などを通して、人間と社会における課題を自ら発見・設定し、その解決方法を提案することができる。
Z1-320-07-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ(週1)A		○	○					
Z1-320-08-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ(週1)B		○	○					
Z1-320-09-1C-1	ドイツ語Ⅰ(週2)A		○	○					
Z1-320-10-1C-1	ドイツ語Ⅰ(週2)B		○	○					
Z1-320-11-1C-1	フランス語Ⅰ(週2)A		○	○					
Z1-320-12-1C-1	フランス語Ⅰ(週2)B		○	○					
Z1-320-13-1C-1	中国語Ⅰ(週2)A		○	○					
Z1-320-14-1C-1	中国語Ⅰ(週2)B		○	○					
Z1-320-15-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ(週2)A		○	○					
Z1-320-16-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ(週2)B		○	○					
Z1-320-17-1E-1	ドイツ語コミュニケーションⅠA		○	○					
Z1-320-18-1E-1	ドイツ語コミュニケーションⅠB		○	○					
Z1-320-19-1E-1	フランス語コミュニケーションⅠA		○	○					
Z1-320-20-1E-1	フランス語コミュニケーションⅠB		○	○					
Z1-320-21-1E-1	中国語コミュニケーションⅠA		○	○					
Z1-320-22-1E-1	中国語コミュニケーションⅠB		○	○					
Z1-320-23-1E-1	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠA		○	○					
Z1-320-24-1E-1	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠB		○	○					
Z1-320-25-2E-2	ドイツ語ⅡA		○	○					
Z1-320-26-2E-2	ドイツ語ⅡB		○	○					
Z1-320-27-2E-2	フランス語ⅡA		○	○					
Z1-320-28-2E-2	フランス語ⅡB		○	○					
Z1-320-29-2E-2	中国語ⅡA		○	○					
Z1-320-30-2E-2	中国語ⅡB		○	○					
Z1-320-31-2E-2	韓国・朝鮮語ⅡA		○	○					
Z1-320-32-2E-2	韓国・朝鮮語ⅡB		○	○					
Z1-330-01-1E-0	ベーシック英語		○						
Z1-330-02-3E-3	英語Ⅲ		○	○					
Z1-400-01-1E-1	体育講義			○					
Z1-400-02-1E-1	スポーツ実技			○					
Z1-510-01-1E-1	日本事情A		○	○					
Z1-510-02-1E-1	日本事情B		○	○					
Z1-510-03-1E-1	日本事情C		○	○					
Z1-520-01-1E-1	日本語ⅠA		○	○					
Z1-520-02-1E-1	日本語ⅠB		○	○					
Z1-520-03-2E-2	日本語ⅡA		○	○					
Z1-520-04-2E-2	日本語ⅡB		○	○					
Z1-610-01-1E-1	基礎コンピュータ		○		○				
Z1-610-02-1E-1	基礎統計学		○		○				
Z1-610-03-1E-2	応用統計学		○		○				
Z1-610-04-1E-2	文化人類学			○	○				
Z1-610-05-2E-1	キャリアデザイン		○						
Z1-610-06-2E-2	思想の歴史			○	○				
Z1-610-07-2E-2	芸術の歴史			○	○				
Z1-610-08-2E-2	宗教と人間			○	○				
Z1-610-09-2E-2	社会調査法		○		○				
Z1-610-10-2E-1	ボランティア活動	○		○					
Z1-610-11-3E-2	現代社会の諸問題			○	○				
Z1-610-12-3E-3	ジェンダー論			○	○				
Z1-610-13-2E-2	海外研究Ⅰ		○	○					
Z1-610-14-2E-2	海外研究Ⅱ		○	○					
Z1-610-15-3C-3	人間科学演習A				○	○			
Z1-610-16-3C-3	人間科学演習B				○	○			
Z1-610-17-3C-3	言語文化学演習A				○	○			
Z1-610-18-3C-3	言語文化学演習B				○	○			
Z1-610-19-3C-3	情報科学演習A				○	○			
Z1-610-20-3C-3	情報科学演習B				○	○			

教養学部 人間科学科 カリキュラムマップ (その3)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)		
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	人間科学に特有の実証的手法を習得すること、人間と社会に関連するデータを分析できる。	心理学、社会学、教育学、体育学の最新の理論に基づき、人間と社会を多面的に捉え批判的に考えることができる。
Z1-610-21-3C-3	地域構想学演習 A				◎	○		
Z1-610-22-3C-3	地域構想学演習 B				◎	○		
Z1-610-23-4R-3	総合研究(卒業課題) A				○	◎		
Z1-610-24-4R-3	総合研究(卒業課題) B				○	◎		
Z1-620-01-1R-1	社会学基礎論 A						◎	
Z1-620-02-1E-1	社会学基礎論 B					◎	○	
Z1-620-03-1R-1	心理学基礎論 A(心理学概論)						◎	
Z1-620-04-1E-1	心理学基礎論 B(臨床心理学概論)						◎	
Z1-620-05-1R-1	教育学基礎論 A						◎	
Z1-620-06-1E-1	教育学基礎論 B						◎	
Z1-620-07-1R-1	体育学基礎論 A						◎	
Z1-620-08-1E-1	体育学基礎論 B						◎	
Z1-620-09-2R-2	人間科学基礎論						◎	
Z1-630-01-1R-1	人間科学基礎演習 A						◎	○
Z1-630-02-1R-1	人間科学基礎演習 B					◎		○
Z1-630-03-2E-2	文献講読 A					○	◎	
Z1-630-04-2E-2	文献講読 B					○	◎	
Z1-630-05-2E-1	社会統計学 A					◎	○	
Z1-630-06-2E-2	社会統計学 B					◎	○	
Z1-630-07-2E-2	社会調査実習 A					○		◎
Z1-630-08-2E-2	社会調査実習 B					○		◎
Z1-630-09-3E-3	多変量データ分析実習					◎	○	
Z1-630-10-2E-2	心理学研究法 A(心理学研究法)					◎	○	
Z1-630-11-2E-2	心理学研究法 B(心理学統計法)					◎	○	
Z1-630-12-2E-2	心理学実験実習 A(心理学実験)					◎	○	
Z1-630-13-2E-2	心理学実験実習 B(心理的アセスメント)					◎	○	
Z1-630-14-3E-2	教育調査実習 A					◎		○
Z1-630-15-3E-2	教育調査実習 B					◎		○
Z1-630-16-2E-2	体育実験実習 A					◎		○
Z1-630-17-2E-2	体育実験実習 B					◎		○
Z1-630-18-3E-2	体育調査実習					◎		○
Z1-640-01-2E-2	組織社会学					○	◎	
Z1-640-02-2E-2	不平等の社会学					○	◎	
Z1-640-03-2E-2	現代家族論					○	◎	
Z1-640-04-3E-2	人間形成の社会学					○	◎	
Z1-640-05-3E-2	情報社会論					○	◎	
Z1-640-06-3E-2	神経・生理心理学				○		◎	
Z1-640-07-2E-2	発達心理学				○		◎	
Z1-640-08-2E-2	知覚・認知心理学				○		◎	
Z1-640-09-2E-2	学習・言語心理学				○		◎	
Z1-640-10-2E-2	社会・集団・家族心理学				○		◎	
Z1-640-11-2E-2	教育・学校心理学				○		◎	
Z1-640-12-3E-2	感情・人格心理学				○		◎	
Z1-640-13-3E-2	産業・組織心理学				○		◎	
Z1-640-14-3E-2	健康・医療心理学				○		◎	
Z1-640-15-3E-2	臨床心理学(心理学的支援法)				○		◎	
Z1-640-16-2E-2	生涯学習論						◎	○
Z1-640-17-2E-2	教育コミュニケーション論						◎	○
Z1-640-18-2E-2	教育と社会						◎	
Z1-640-19-3E-2	学習の科学					○	◎	
Z1-640-20-3E-2	発達と教育					○	◎	
Z1-640-21-3E-2	市民性育成の教育論						◎	○
Z1-640-22-2E-2	スポーツ健康増進論					○	◎	
Z1-640-23-2E-2	体力科学						◎	
Z1-640-24-3E-2	スポーツ文化論						◎	
Z1-640-25-3E-2	スポーツと発達						◎	
Z1-640-26-2E-2	人間の心と身体						◎	

教養学部 人間科学科 カリキュラムマップ (その4)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)		
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	人間科学に特有の実証的手法を習得することによって、人間と社会に関連するデータを分析できる。	心理学、社会学、教育学、体育学の最新の理論に基づき、人間と社会を多面的に捉え批判的に考えることができる。
Z1-640-27-3E-2	哲学的人間学						◎	
Z1-650-01-1E-1	日本史概説						◎	
Z1-650-02-1E-1	外国史概説						◎	
Z1-650-03-1E-1	地理学概説						◎	
Z1-650-04-1E-1	地誌学概説						◎	
Z1-650-05-2E-2	歴史の中の東北						◎	
Z1-650-06-2E-2	江戸から明治へ						◎	
Z1-650-07-2E-2	イスラーム世界の形成と展開						◎	
Z1-650-08-2E-2	現代の文化人類学						◎	
Z1-650-09-1E-1	民俗学概説 I						◎	
Z1-650-10-1E-1	民俗学概説 II						◎	
Z1-650-11-1E-1	アジア史概説 I						◎	
Z1-650-12-1E-1	アジア史概説 II						◎	
Z1-650-12-1E-1	ヨーロッパ史概説 I						◎	
Z1-650-13-1E-1	ヨーロッパ史概説 II						◎	
Z1-650-14-2E-2	生涯学習概論 I						◎	
Z1-650-15-2E-2	生涯学習概論 II						◎	
Z1-650-16-3E-2	現代社会と社会教育						◎	○
Z1-710-01-1R-1	現代教職論			◎				
Z1-710-02-1R-1	教育基礎論			◎				
Z1-710-03-1R-2	教育の制度と経営			◎				
Z1-710-04-2R-2	教育課程論			◎				
Z1-710-05-2R-2	道徳教育の理論と方法			◎				
Z1-710-06-2R-2	教育の方法と技術			◎				
Z1-710-07-2R-2	教育相談の理論と方法			◎				
Z1-710-08-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎				
Z1-710-09-2R-3	社会・地理歴史科教育法(概論・理論)			◎				
Z1-710-10-2R-3	社会・公民科教育法(概論・理論)			○	◎			
Z1-710-11-3R-3	社会・地理歴史科教育法(実践)			○	◎			
Z1-710-12-3R-3	社会・公民科教育法(実践)			○	◎			
Z1-710-13-3R-3	社会・地理歴史科教育法(応用)			○	◎			
Z1-710-14-3R-3	社会・公民科教育法(応用)			○	◎			
Z1-710-15-3R-3	社会科教育法(発展)			○	◎			
Z1-710-16-3R-3	特別支援教育論			○	◎			
Z1-710-17-3R-3	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法			○	◎			
Z1-710-18-3R-2	介護体験実習			◎				
Z1-710-19-4R-3	教育実習 I				○	◎		
Z1-710-20-4R-3	教育実習 II				○	◎		
Z1-710-21-4R-3	教職実践演習(中・高)			○		◎		
Z2-720-01-1E-1	博物館概論			◎				
Z2-720-02-1E-2	博物館教育論			◎				
Z2-720-03-1E-2	市民活動論			◎				
Z2-720-04-2E-1	図書館概論			◎				
Z2-720-05-2E-2	地域スポーツ論			◎				
Z2-720-06-2E-2	スポーツ指導論			◎				
Z2-720-07-2E-2	地域構想論			◎				
Z2-720-08-3R-2	生涯学習支援論			◎				
Z2-720-09-3R-3	社会教育実習 I			○		◎		
Z2-720-10-3E-3	社会教育実習 II			○		◎		
Z2-720-11-3E-3	社会教育課題研究			○		◎		
Z2-720-12-3E-2	地域教育論			◎				
Z2-720-13-3E-2	地域社会論			◎				
Z2-720-14-3E-2	地域文化論			◎				
Z2-720-15-3E-2	スポーツマネジメント			◎				
Z2-720-16-4R-3	社会教育経営論			◎				
Z2-720-17-4E-2	図書館制度・経営論			◎				
Z1-730-01-1E-1	文化基礎論 I A			◎				

教養学部 人間科学科 カリキュラムマップ (その5)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)		
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	人間科学に特有の実証的手法を習得することで、人間と社会に関連するデータを分析できる。	心理学、社会学、教育学、体育学の最新の理論に基づき、人間と社会を多面的に捉え批判的に考えることができる。
Z1-730-02-1E-1	文化基礎論 I B			○				
Z1-730-03-1E-1	言語基礎論 I A			○				
Z1-730-04-1E-1	言語基礎論 I B			○				
Z1-730-05-1E-1	日本語教育学概論			○				
Z1-730-06-1E-2	日本語学		○		○			
Z1-730-07-2E-2	日本文学史 A			○				
Z1-730-08-2E-2	日本文学史 B			○				
Z1-730-09-2E-2	言語基礎論 II			○				
Z1-730-10-2E-2	日本の言語文化論			○				
Z1-730-11-2E-2	日本文化論特論			○				
Z1-730-12-2E-2	言語習得論			○				
Z1-730-13-2E-2	言語とコミュニケーション		○					
Z1-730-14-2E-2	異文化コミュニケーション A		○					
Z1-730-15-2E-2	異文化コミュニケーション B		○					
Z1-730-16-2E-2	社会言語学			○				
Z1-730-17-2E-2	日本語学特論			○				
Z1-730-18-2E-2	日本語教授法			○				
Z1-730-19-3E-2	日本語文法論			○				
Z1-730-20-3E-2	日本語教育学特論 I			○				
Z1-730-21-3E-2	対照言語学			○				
Z1-730-22-3E-3	Advanced English Communication A		○					
Z1-730-23-3E-3	Advanced English Communication B		○					
Z1-730-24-3E-3	ドイツ語コミュニケーション III A		○					
Z1-730-25-3E-3	ドイツ語コミュニケーション III B		○					
Z1-730-26-3E-3	フランス語コミュニケーション III A		○					
Z1-730-27-3E-3	フランス語コミュニケーション III B		○					
Z1-730-28-3E-3	中国語コミュニケーション III A		○					
Z1-730-29-3E-3	中国語コミュニケーション III B		○					
Z1-730-30-3E-3	韓国・朝鮮語コミュニケーション III A		○					
Z1-730-31-3E-3	韓国・朝鮮語コミュニケーション III B		○					
Z1-730-32-3E-3	日本語教育実習法			○		○		
Z1-730-33-4E-2	日本語教育学特論 II			○				
Z1-740-01-1R-2	公認心理師の職責			○	○			
Z1-740-02-2R-2	障害者・障害児心理学			○	○			
Z1-740-03-2R-2	福祉心理学			○	○			
Z1-740-04-2R-2	司法・犯罪心理学			○	○			
Z1-740-05-2R-2	脳神経科学(人体の構造と機能及び疾病)			○	○			
Z1-740-06-3R-2	精神疾患とその治療			○	○			
Z1-740-07-3R-2	関係行政論			○	○			
Z1-740-08-3R-3	心理演習				○	○		
Z1-740-09-3R-3	心理実習				○	○		

教養学部人間科学科課程表

2019(平成31)年度入学生適用(その1)

※開講学年前期後期欄 { ●-原則としてその学期で開講。
○-原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄-開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考			
			1年			2年			3年			4年						
			前	後	単	前	後	単	前	後	単	前	後	単				
教養教育科目	T G ベーシ ック 的基礎	聖書を学ぶ	半期	●		2												◎印-必修科目
		キリスト教の歴史と思想	半期		●	2												◎印-必修科目
		キリスト教学A(キリスト教と倫理)	半期											2				} ◎印-選択必修科目 4科目のうち1科目2単位必修。計4単位まで卒業単位に算入することができる。
		キリスト教学B(キリスト教と宗教)	半期										2					
		キリスト教学C(キリスト教と文化)	半期										2					
		キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	半期										2					
		市民社会を生きる	半期	○	○	2												
		地球社会を生きる	半期				○	○	2									
		科学技術社会を生きる	半期				○	○	2									
		キャリア形成と大学生活	半期	○	○	2												
		知的基礎	クリティカル・シンキング	半期							○	○	2					
			数理的思考の基礎	半期	○	○	2											
			統計的思考の基礎	半期	○	○	2											
			科学的思考の基礎	半期				○	○	2								
	情報化社会の基礎		半期	○	○	2												
	メディア・リテラシー		半期				○	○	2									
	読解・作文の技法		半期	○	○	2												
	研究・発表の技法		半期				○	○	2									
	人文系	哲学入門	半期	○	○	2												
		芸術論	半期	○	○	2												
		音楽	半期	○	○	2												
		歴史学	半期	○	○	2												
		文学	半期	○	○	2												
		倫理学入門	半期				○	○	2									
		社会科学系	心理学	半期	○	○	2											
			社会学	半期	○	○	2											
			経済学入門	半期	○	○	2											
			法学基礎	半期	○	○	2											
地理学	半期		○	○	2													
日本国憲法	半期					○	○	2										
現代政治論	半期					○	○	2										
社会福祉論	半期					○	○	2										
東北地域論	半期					○	○	2										
自然系	環境の科学		半期	○	○	2												
	自然の科学	半期	○	○	2													
	生命の科学	半期	○	○	2													
	健康の科学	半期				○	○	2										
	先端の科学と技術	半期				○	○	2										
東北学院の歴史	半期										2							
地域教育科目	震災と復興	半期	○	○	2													
	地域の課題Ⅰ	半期				●		2								◎		
	地域の課題Ⅱ	半期					●	2										
	地域課題演習	通年									4							
外国語科目	第1類	英語ⅠA	半期	●		1											◎	
		英語ⅠB	半期		●	1											◎	
		英語ⅡA	半期				●		1								◎	
		英語ⅡB	半期					●	1								◎	
		英語コミュニケーションⅠA	半期	●		1												
		英語コミュニケーションⅠB	半期		●	1												
		英語コミュニケーションⅡA	半期				●		1									
		英語コミュニケーションⅡB	半期					●	1									

教養学部人間科学科課程表

2019 (平成31) 年度入学生適用 (その2)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考			
			1年			2年			3年			4年						
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位				
外国語科目	第2類	ドイツ語Ⅰ(週1)A	半期	●		1												◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目 ◎ 2単位選択必修。
		ドイツ語Ⅰ(週1)B	半期		●	1												
		フランス語Ⅰ(週1)A	半期	●		1												
		フランス語Ⅰ(週1)B	半期		●	1												
		中国語Ⅰ(週1)A	半期	●		1												
		中国語Ⅰ(週1)B	半期		●	1												
		韓国・朝鮮語Ⅰ(週1)A	半期	●		1												
		韓国・朝鮮語Ⅰ(週1)B	半期		●	1												
		ドイツ語Ⅰ(週2)A	半期	●		2												
		ドイツ語Ⅰ(週2)B	半期		●	2												
		フランス語Ⅰ(週2)A	半期	●		2												
		フランス語Ⅰ(週2)B	半期		●	2												
		中国語Ⅰ(週2)A	半期	●		2												
		中国語Ⅰ(週2)B	半期		●	2												
		韓国・朝鮮語Ⅰ(週2)A	半期	●		2												
		韓国・朝鮮語Ⅰ(週2)B	半期		●	2												
		ドイツ語コミュニケーションⅠA	半期	●		1												
		ドイツ語コミュニケーションⅠB	半期		●	1												
		フランス語コミュニケーションⅠA	半期	●		1												
		フランス語コミュニケーションⅠB	半期		●	1												
		中国語コミュニケーションⅠA	半期	●		1												
		中国語コミュニケーションⅠB	半期		●	1												
		韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠA	半期	●		1												
		韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠB	半期		●	1												
		ドイツ語ⅡA	半期				●		1									
		ドイツ語ⅡB	半期					●	1									
		フランス語ⅡA	半期				●		1									
	フランス語ⅡB	半期					●	1										
	中国語ⅡA	半期				●		1										
	中国語ⅡB	半期					●	1										
	韓国・朝鮮語ⅡA	半期				●		1										
	韓国・朝鮮語ⅡB	半期					●	1										
	第3類	ベーシック英語	半期	●		1											「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語ⅠA」を履修すること。ただし「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は卒業単位に含まれない。	
英語Ⅲ		半期								1								
保健体育科目	体育講義	半期	○	○	2													
	スポーツ実技	通年	●	●	2													
外国人留学生科目	第1類	日本事情A	半期			2										留学生のみ対象		
		日本事情B	半期			2												
		日本事情C	半期			2												
	第2類	日本語ⅠA	半期	●		1												
		日本語ⅠB	半期		●	1												
		日本語ⅡA	半期				●		1									
日本語ⅡB	半期					●		1										
学部共通科目	基礎コンピュータ	半期	●		2													
	基礎統計学	半期	●		2													
	応用統計学	半期		●	2													
	文化人類学	半期			2													
	キャリアデザイン	半期						2										
	思想の歴史	半期						2										
	芸術の歴史	半期						2										
	宗教と人間	半期						2										

教養学部人間科学科課程表

2019 (平成31) 年度入学生適用 (その3)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考		
			1年			2年			3年			4年					
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位			
学部 共通 科目	社会調査法	半期						2									◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目 ◎ 2単位選択必修。同一学科名称の演習A、Bを修得すること。
	ボランティア活動	半期						2									
	現代社会の諸問題	半期												2			
	ジェンダー論	半期												2			
	海外研究Ⅰ	半期						2									
	海外研究Ⅱ	半期						2									
	人間科学演習A	半期							●		1						
	人間科学演習B	半期								●	1						
	言語文化学演習A	半期							●		1						
	言語文化学演習B	半期								●	1						
	情報科学演習A	半期							●		1						
	情報科学演習B	半期								●	1						
	地域構想学演習A	半期							●		1						
	地域構想学演習B	半期								●	1						
	総合研究(卒業課題)A	半期											●		2	◎	
総合研究(卒業課題)B	半期												●	2	◎		
学科 専門 科目	基礎 科目	社会学基礎論A	半期	●		2											◎
		社会学基礎論B	半期		●	2											
		心理学基礎論A(心理学概論)	半期	●		2											◎
		心理学基礎論B(臨床心理学概論)	半期		●	2											
		教育学基礎論A	半期	●		2											◎
		教育学基礎論B	半期		●	2											
		体育学基礎論A	半期	●		2											◎
		体育学基礎論B	半期		●	2											
	人間科学基礎論	半期						2								◎	
	研究 方法 科目	人間科学基礎演習A	半期	●		1											◎
		人間科学基礎演習B	半期		●	1											◎
		文献講読A	半期				●		1								
		文献講読B	半期					●	1								
		社会統計学A	半期				●		2								
		社会統計学B	半期					●	2								
		社会調査実習A	半期				●		2								
		社会調査実習B	半期					●	2								
		多変量データ分析実習	半期											1			
		心理学研究法A(心理学研究法)	半期				●		2								
		心理学研究法B(心理学統計法)	半期					●	2								
		心理学実験実習A(心理学実験)	半期				●		2								
		心理学実験実習B(心理的アセスメント)	半期					●	2								
		教育調査実習A	半期								●	2					
		教育調査実習B	半期									●	2				
		体育実験実習A	半期				●		2								
		体育実験実習B	半期					●	2								
	体育調査実習	半期											2				
	専門 科目	組織社会学	半期						2								
不平等の社会学		半期						2									
現代家族論		半期						2									
人間形成の社会学		半期											2				
情報社会論		半期											2				
神経・生理心理学		半期											2				
発達心理学		半期						2									
知覚・認知心理学		半期						2									
学習・言語心理学		半期						2									
社会・集団・家族心理学		半期						2									

教養学部人間科学科課程表

2019 (平成31) 年度入学生適用 (その4)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考		
			1年			2年			3年			4年					
			前	後	単	前	後	単	前	後	単	前	後	単	○印—必修科目 ○印—選択必修科目		
学 科 専 門 科 目	教育・学校心理学	半期						2									
	感情・人格心理学	半期									2						
	産業・組織心理学	半期									2						
	健康・医療心理学	半期									2						
	臨床心理学 (心理学的支援法)	半期									2						
	生涯学習論	半期						2									
	教育コミュニケーション論	半期						2									
	教育と社会	半期						2									
	学習の科学	半期									2						
	発達と教育	半期									2						
	市民性育成の教育論	半期									2						
	スポーツ健康増進論	半期						2									
	体力科学	半期						2									
	スポーツ文化論	半期									2						
	スポーツと発達	半期									2						
	人間の心と身体	半期						2									
	哲学的人間学	半期									2						
	専 門 関 連 科 目	日本史概説	半期			2											
		外国史概説	半期			2											
		地理学概説	半期			2											
		地誌学概説	半期			2											
		歴史の中の東北	半期						2								
		江戸から明治へ	半期						2								
		イスラーム世界の形成と展開	半期						2								
		現代の文化人類学	半期						2								
		民俗学概説Ⅰ	半期	●		2											
		民俗学概説Ⅱ	半期		●	2											
		アジア史概説Ⅰ	半期	●		2											
アジア史概説Ⅱ		半期		●	2												
ヨーロッパ史概説Ⅰ		半期	●		2												
ヨーロッパ史概説Ⅱ		半期		●	2												
生涯学習概論Ⅰ		半期						2									
生涯学習概論Ⅱ		半期						2									
現代社会と社会教育		半期									2						
免 許 お よ び 資 格 関 係 科 目	現代教職論	半期			2										○	○印は教育職員免許状に必修 ☆印は中学校教諭免許状に必修 } 大学要覧の「教職課程」の 頁を参照	
	教育基礎論	半期	●		2										○		
	教育の制度と経営	半期		●	2										○		
	教育課程論	半期				●		2							○		
	道德教育の理論と方法	半期						2							☆		
	教育の方法と技術	半期						2							○		
	教育相談の理論と方法	半期						2							○		
	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期						2							○		
	社会・地理歴史科教育法 (概論・理論)	半期					●	2									
	社会・公民科教育法 (概論・理論)	半期					●	2									
	社会・地理歴史科教育法 (実践)	半期							●		2						
	社会・公民科教育法 (実践)	半期								●	2						
	社会・地理歴史科教育法 (応用)	半期							●		2						
	社会・公民科教育法 (応用)	半期								●	2						
	社会科教育法 (発展)	半期									2						
	特別支援教育論	半期									2				○		
	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期									2				○		
	介護体験実習	通年									2				☆		
	教育実習Ⅰ	通年												3	○		
	教育実習Ⅱ	通年												2	☆		
教職実践演習 (中・高)	半期										●		2	○			

教養学部人間科学科課程表

2019 (平成31) 年度入学生適用 (その5)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考		
			1年			2年			3年			4年					
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位			
社会教育主事に関する科目	博物館概論	半期	●		2												◇印は社会教育主事に必修
	博物館教育論	半期			2												
	市民活動論	半期		●	2												
	図書館概論	半期				●		2									
	地域スポーツ論	半期						2									
	スポーツ指導論	半期						2									
	地域構想論	半期						2									
	社会教育課題研究	通年							●	●	4						
	社会教育実習	通年							●	●	2						
	地域教育論	半期									2						
	地域社会論	半期									2						
	地域文化論	半期									2						
	スポーツマネジメント	半期									2						
	社会教育計画	通年										●	●	4	◇		
	図書館制度・経営論	半期												2			
免許および資格関係科目	文化基礎論 I A	半期	●		2											□	□印は日本語教員に必修
	文化基礎論 I B	半期		●	2												
	言語基礎論 I A	半期	●		2											□	
	言語基礎論 I B	半期		●	2											□	
	日本語教育学概論	半期			2											□	
	日本語学	半期			2											□	
	日本文学史 A	半期				●		2									
	日本文学史 B	半期					●	2									
	言語基礎論 II	半期						2									
	日本の言語文化論	半期						2								□	
	日本文化論特論	半期						2									
	言語習得論	半期						2								□	
	言語とコミュニケーション	半期						2								□	
	異文化コミュニケーション A	半期				●		2									
	異文化コミュニケーション B	半期					●	2									
	社会言語学	半期						2									
	日本語学特論	半期						2								□	
	日本語教授法	半期						2								□	
	日本語文法論	半期									2					□	
	日本語教育学特論 I	半期									2					□	
	対照言語学	半期									2						
	Advanced English Communication A	半期							●		1						
	Advanced English Communication B	半期								●	1						
	ドイツ語コミュニケーション III A	半期							●		1						
	ドイツ語コミュニケーション III B	半期								●	1						
	フランス語コミュニケーション III A	半期								●	1						
	フランス語コミュニケーション III B	半期									●	1					
	中国語コミュニケーション III A	半期							●		1						
中国語コミュニケーション III B	半期								●	1							
韓国・朝鮮語コミュニケーション III A	半期							●		1							
韓国・朝鮮語コミュニケーション III B	半期								●	1							
日本語教育実習法	半期								●	2					□		
日本語教育学特論 II	半期												2				

教養学部人間科学科課程表

2019 (平成 31) 年度入学生適用 (その 6)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考		
			1 年			2 年			3 年			4 年					
			前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位			
免許および資格関係科目 公認心理師に関する科目	公認心理師の職責	半期			2												* ◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目
	障害者・障害児心理学	半期						2									*
	福祉心理学	半期						2									*
	司法・犯罪心理学	半期						2									*
	脳神経科学 (人体の構造と機能及び疾病)	半期						2									*
	精神疾患とその治療	半期									2						*
	関係行政論	半期									2						*
	心理演習	半期									2						*
	心理実習	通年									2						*

人間科学科卒業要件 (2019 (平成 31) 年度入学生より適用)

・卒業に必要な最低修得単位数

科 目 区 分		単 位	
教養教育科目	TGベーシック	人間的基礎	10
		知的基礎	10
	学科教養科目	人文系	4
		社会系	4
		自然系	4
		東北学院の歴史	
小 計		38	
地域教育科目		2	
外国語科目	第1類	4	
	第2類	2	
	小 計	6	
学部共通科目		14	
学科専門科目	基礎科目	12	
	研究方法科目	8	
	専門科目	26	
	基礎科目 研究方法科目 専門科目 専門関連科目	8	
	小 計	54	
教養教育科目 地域教育科目 外国語科目第1類及び第2類 保健体育科目 学部共通科目 学科専門科目 他学部・他学科開講科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目 留学等により他大学で修得し、本学が単位認定した科目		10	
合 計		124	

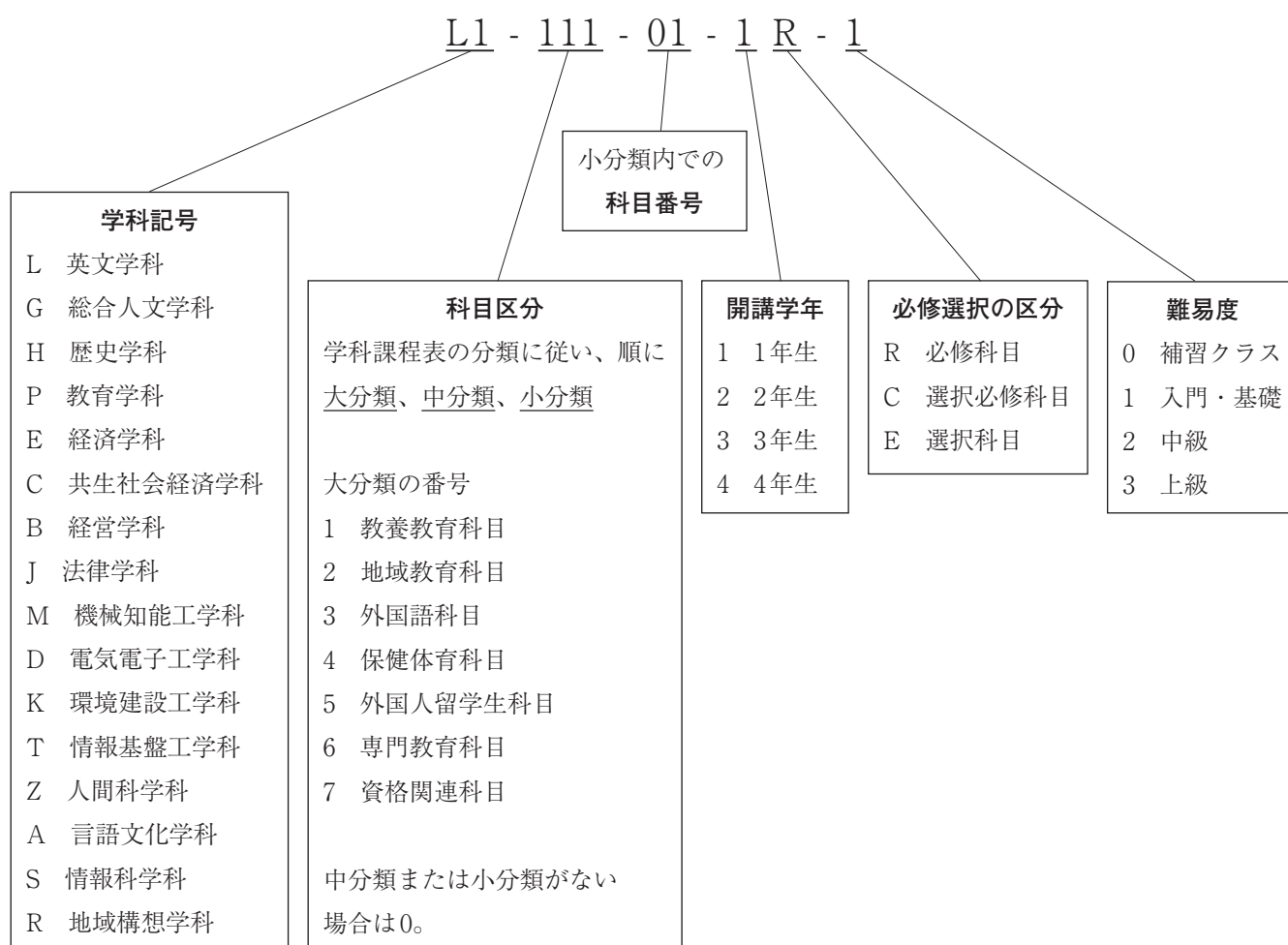
〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



* 学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、学生の皆さんが考慮する必要はありません。

教養学部 人間科学科 カリキュラムマップ (その1)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)		
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観を理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	人間科学に特有の実証的手法を習得することで、人間と社会に関連するデータを分析できる。	心理学、社会学、教育学、体育学の最新の理論に基づき、人間と社会を多面的に捉え批判的に考えることができる。
Z1-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○				
Z1-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○				
Z1-111-03-3C-2	キリスト教学A(キリスト教と倫理)	◎		○				
Z1-111-04-3C-2	キリスト教学B(キリスト教と宗教)	◎		○				
Z1-111-05-3C-2	キリスト教学C(キリスト教と文化)	◎		○				
Z1-111-06-3C-2	キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	◎		○				
Z1-111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎				
Z1-111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎				
Z1-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎				
Z1-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎				
Z1-112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○				
Z1-112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎					
Z1-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎					
Z1-112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○				
Z1-112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○				
Z1-112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎				
Z1-112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎					
Z1-112-08-2E-1	研究・発表の技法		◎					
Z1-121-01-1E-1	哲学入門			◎				
Z1-121-02-1E-1	芸術論			◎				
Z1-121-03-1E-1	音楽			◎				
Z1-121-04-1E-1	歴史学			◎				
Z1-121-05-1E-1	文学			◎				
Z1-121-06-2E-1	倫理学入門			◎				
Z1-122-01-1E-1	心理学			◎				
Z1-122-02-1E-1	社会学			◎				
Z1-122-03-1E-1	経済学入門			◎				
Z1-122-04-1E-1	法学基礎			◎				
Z1-122-05-1E-1	地理学			◎				
Z1-122-06-2E-1	日本国憲法			◎				
Z1-122-07-2E-1	現代政治論			◎				
Z1-122-08-2E-1	社会福祉論			◎				
Z1-122-09-2E-1	東北地域論			◎				
Z1-123-01-1E-1	環境の科学			◎				
Z1-123-02-1E-1	自然の科学			◎				
Z1-123-03-1E-1	生命の科学			◎				
Z1-123-04-2E-1	健康の科学			◎				
Z1-123-05-2E-1	先端の科学と技術			◎				
Z1-124-01-3E-1	東北学院の歴史	○		◎				
Z1-200-01-1E-1	震災と復興			○		◎		
Z1-200-02-2R-1	地域の課題 I					◎		
Z1-200-03-2E-1	地域の課題 II					◎		
Z1-200-04-3E-2	地域課題演習					◎		
Z1-310-01-1R-1	英語 I A		◎	○				
Z1-310-02-1R-1	英語 I B		◎	○				
Z1-310-03-2R-2	英語 II A		◎	○				
Z1-310-04-2R-2	英語 II B		◎	○				
Z1-310-05-1E-1	英語コミュニケーション I A		◎	○				
Z1-310-06-1E-1	英語コミュニケーション I B		◎	○				
Z1-310-07-2E-2	英語コミュニケーション II A		◎	○				
Z1-310-08-2E-2	英語コミュニケーション II B		◎	○				
Z1-320-01-1C-1	ドイツ語 I (週1)A		◎	○				
Z1-320-02-1C-1	ドイツ語 I (週1)B		◎	○				
Z1-320-03-1C-1	フランス語 I (週1)A		◎	○				
Z1-320-04-1C-1	フランス語 I (週1)B		◎	○				
Z1-320-05-1C-1	中国語 I (週1)A		◎	○				
Z1-320-06-1C-1	中国語 I (週1)B		◎	○				
Z1-320-07-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週1)A		◎	○				
Z1-320-08-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週1)B		◎	○				

教養学部 人間科学科 カリキュラムマップ (その2)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)					学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)		
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえ考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	人間科学に特有の実証的手法を習得することで、人間と社会に関連するデータを分析できる。	心理学、社会学、教育学、体育学の最新の理論に基づき、人間と社会を多面的に捉え批判的に考えることができる。	実習・演習および総合研究などを通して、人間と社会における課題を自ら発見・設定し、その解決方法を提案することができる。
Z1-320-09-1C-1	ドイツ語 I (週2)A		◎	○					
Z1-320-10-1C-1	ドイツ語 I (週2)B		◎	○					
Z1-320-11-1C-1	フランス語 I (週2)A		◎	○					
Z1-320-12-1C-1	フランス語 I (週2)B		◎	○					
Z1-320-13-1C-1	中国語 I (週2)A		◎	○					
Z1-320-14-1C-1	中国語 I (週2)B		◎	○					
Z1-320-15-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週2)A		◎	○					
Z1-320-16-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週2)B		◎	○					
Z1-320-17-1E-1	ドイツ語コミュニケーション I A		◎	○					
Z1-320-18-1E-1	ドイツ語コミュニケーション I B		◎	○					
Z1-320-19-1E-1	フランス語コミュニケーション I A		◎	○					
Z1-320-20-1E-1	フランス語コミュニケーション I B		◎	○					
Z1-320-21-1E-1	中国語コミュニケーション I A		◎	○					
Z1-320-22-1E-1	中国語コミュニケーション I B		◎	○					
Z1-320-23-1E-1	韓国・朝鮮語コミュニケーション I A		◎	○					
Z1-320-24-1E-1	韓国・朝鮮語コミュニケーション I B		◎	○					
Z1-320-25-2E-2	ドイツ語 II A		◎	○					
Z1-320-26-2E-2	ドイツ語 II B		◎	○					
Z1-320-27-2E-2	フランス語 II A		◎	○					
Z1-320-28-2E-2	フランス語 II B		◎	○					
Z1-320-29-2E-2	中国語 II A		◎	○					
Z1-320-30-2E-2	中国語 II B		◎	○					
Z1-320-31-2E-2	韓国・朝鮮語 II A		◎	○					
Z1-320-32-2E-2	韓国・朝鮮語 II B		◎	○					
Z1-330-01-1E-0	ベーシック英語		◎						
Z1-330-02-3E-3	英語 III		◎	○					
Z1-400-01-1E-1	体育講義			◎					
Z1-400-02-1E-1	スポーツ実技			◎					
Z1-510-01-1E-1	日本事情A		◎	○					
Z1-510-02-1E-1	日本事情B		◎						
Z1-510-03-1E-1	日本事情C		◎						
Z1-520-01-1E-1	日本語 I A		◎	○					
Z1-520-02-1E-1	日本語 I B		◎	○					
Z1-520-03-2E-2	日本語 II A		◎	○					
Z1-520-04-2E-2	日本語 II B		◎	○					
Z1-610-01-1E-1	基礎コンピュータ		◎		○				
Z1-610-02-1E-1	基礎統計学		◎		○				
Z1-610-03-1E-2	応用統計学		◎		○				
Z1-610-04-1E-2	文化人類学			◎	○				
Z1-610-05-2E-1	キャリアデザイン		◎						
Z1-610-06-2E-2	思想の歴史			◎	○				
Z1-610-07-2E-2	芸術の歴史			◎	○				
Z1-610-08-2E-2	宗教と人間			◎	○				
Z1-610-09-2E-2	社会調査法		◎		○				
Z1-610-10-2E-1	ボランティア活動	○		◎					
Z1-610-11-3E-2	現代社会の諸問題			◎	○				
Z1-610-12-3E-3	ジェンダー論			○	◎				
Z1-610-13-2E-2	海外研究 I		◎	○					
Z1-610-14-2E-2	海外研究 II		◎	○					
Z1-610-15-3C-3	人間科学演習A				◎	○			
Z1-610-16-3C-3	人間科学演習B				◎	○			
Z1-610-17-3C-3	言語文化学演習A				◎	○			
Z1-610-18-3C-3	言語文化学演習B				◎	○			
Z1-610-19-3C-3	情報科学演習A				◎	○			
Z1-610-20-3C-3	情報科学演習B				◎	○			
Z1-610-21-3C-3	地域構想学演習A				◎	○			
Z1-610-22-3C-3	地域構想学演習B				◎	○			
Z1-610-23-4R-3	総合研究(卒業課題)A				○	◎			
Z1-610-24-4R-3	総合研究(卒業課題)B				○	◎			

教養学部 人間科学科 カリキュラムマップ (その3)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)		
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	人間科学に特有の実証的手法を習得することで、人間と社会に関連するデータを分析できる。	心理学、社会学、教育学、体育学の最新の理論に基づき、人間と社会を多面的に捉え批判的に考えることができる。
Z1-620-01-1R-1	社会学基礎論A						◎	
Z1-620-02-1E-1	社会学基礎論B					◎	○	
Z1-620-03-1R-1	心理学基礎論A(心理学概論)						◎	
Z1-620-04-1E-1	心理学基礎論B(臨床心理学概論)						◎	
Z1-620-05-1R-1	教育学基礎論A						◎	
Z1-620-06-1E-1	教育学基礎論B						◎	
Z1-620-07-1R-1	体育学基礎論A						◎	
Z1-620-08-1E-1	体育学基礎論B						◎	
Z1-620-09-2R-2	人間科学基礎論						◎	
Z1-630-01-1R-1	人間科学基礎演習A						◎	○
Z1-630-02-1R-1	人間科学基礎演習B					◎		○
Z1-630-03-2E-2	文献講読A					○	◎	
Z1-630-04-2E-2	文献講読B					○	◎	
Z1-630-05-2E-1	社会統計学A					◎	○	
Z1-630-06-2E-2	社会統計学B					◎	○	
Z1-630-07-2E-2	社会調査実習A					○		◎
Z1-630-08-2E-2	社会調査実習B					○		◎
Z1-630-09-3E-3	多変量データ分析実習					◎	○	
Z1-630-10-2E-2	心理学研究法A(心理学研究法)					◎	○	
Z1-630-11-2E-2	心理学研究法B(心理学統計法)					◎	○	
Z1-630-12-2E-2	心理学実験実習A(心理学実験)					◎	○	
Z1-630-13-2E-2	心理学実験実習B(心理的アセスメント)					◎	○	
Z1-630-14-3E-2	教育調査実習A					◎		○
Z1-630-15-3E-2	教育調査実習B					◎		○
Z1-630-16-2E-2	体育実験実習A					◎		○
Z1-630-17-2E-2	体育実験実習B					◎		○
Z1-630-18-3E-2	体育調査実習					◎		○
Z1-640-01-2E-2	組織社会学					○	◎	
Z1-640-02-2E-2	不平等の社会学					○	◎	
Z1-640-03-2E-2	現代家族論					○	◎	
Z1-640-04-3E-2	人間形成の社会学					○	◎	
Z1-640-05-3E-2	情報社会論					○	◎	
Z1-640-06-3E-2	神経・生理心理学				○		◎	
Z1-640-07-2E-2	発達心理学				○		◎	
Z1-640-08-2E-2	知覚・認知心理学				○		◎	
Z1-640-09-2E-2	学習・言語心理学				○		◎	
Z1-640-10-2E-2	社会・集団・家族心理学				○		◎	
Z1-640-11-2E-2	教育・学校心理学				○		◎	
Z1-640-12-3E-2	感情・人格心理学				○		◎	
Z1-640-13-3E-2	産業・組織心理学				○		◎	
Z1-640-14-3E-2	健康・医療心理学				○		◎	
Z1-640-15-3E-2	臨床心理学(心理学的支援法)				○		◎	
Z1-640-16-2E-2	生涯学習論						◎	○
Z1-640-17-2E-2	教育コミュニケーション論						◎	○
Z1-640-18-2E-2	教育と社会						◎	
Z1-640-19-3E-2	学習の科学					○	◎	
Z1-640-20-3E-2	発達と教育					○	◎	
Z1-640-21-3E-2	市民性育成の教育論						◎	○
Z1-640-22-2E-2	スポーツ健康増進論					○	◎	
Z1-640-23-2E-2	体力科学						◎	
Z1-640-24-3E-2	スポーツ文化論						◎	
Z1-640-25-3E-2	スポーツと発達						◎	
Z1-640-26-2E-2	人間の心と身体						◎	
Z1-640-27-3E-2	哲学的人間学						◎	

教養学部 人間科学科 カリキュラムマップ (その4)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)		
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえ考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観を理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	人間科学に特有の実証的手法を習得することで、人間と社会に関連するデータを分析できる。	心理学、社会学、教育学、体育学の最新の理論に基づき、人間と社会を多面的に捉え批判的に考えることができる。
Z1-650-01-1E-1	日本史概説						◎	
Z1-650-02-1E-1	外国史概説						◎	
Z1-650-03-1E-1	地理学概説						◎	
Z1-650-04-1E-1	地誌学概説						◎	
Z1-650-05-2E-2	歴史の中の東北						◎	
Z1-650-06-2E-2	江戸から明治へ						◎	
Z1-650-07-2E-2	イスラーム世界の形成と展開						◎	
Z1-650-08-2E-2	現代の文化人類学						◎	
Z1-650-09-1E-1	民俗学概説 I						◎	
Z1-650-10-1E-1	民俗学概説 II						◎	
Z1-650-11-1E-1	アジア史概説 I						◎	
Z1-650-12-1E-1	アジア史概説 II						◎	
Z1-650-12-1E-1	ヨーロッパ史概説 I						◎	
Z1-650-13-1E-1	ヨーロッパ史概説 II						◎	
Z1-650-14-2E-2	生涯学習概説 I						◎	
Z1-650-15-2E-2	生涯学習概説 II						◎	
Z1-650-16-3E-2	現代社会と社会教育						◎	○
Z1-710-01-1R-1	現代教職論			◎				
Z1-710-02-1R-1	教育基礎論			◎				
Z1-710-03-1R-2	教育の制度と経営			◎				
Z1-710-04-2R-2	教育課程論			◎				
Z1-710-05-2R-2	道徳教育の理論と方法			◎				
Z1-710-06-2R-2	教育の方法と技術			◎				
Z1-710-07-2R-2	教育相談の理論と方法			◎				
Z1-710-08-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎				
Z1-710-09-2R-3	社会・地理歴史科教育法(概論・理論)			◎				
Z1-710-10-2R-3	社会・公民科教育法(概論・理論)			○	◎			
Z1-710-11-3R-3	社会・地理歴史科教育法(実践)			○	◎			
Z1-710-12-3R-3	社会・公民科教育法(実践)			○	◎			
Z1-710-13-3R-3	社会・地理歴史科教育法(応用)			○	◎			
Z1-710-14-3R-3	社会・公民科教育法(応用)			○	◎			
Z1-710-15-3R-3	社会科教育法(発展)			○	◎			
Z1-710-16-3R-3	特別支援教育論			○	◎			
Z1-710-17-3R-3	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法			○	◎			
Z1-710-18-3R-2	介護体験実習			◎				
Z1-710-19-4R-3	教育実習 I				○	◎		
Z1-710-20-4R-3	教育実習 II				○	◎		
Z1-710-21-4R-3	教職実践演習(中・高)			○		◎		
Z1-720-01-1E-1	博物館概論			◎				
Z1-720-02-1E-2	博物館教育論			◎				
Z1-720-03-1E-2	市民活動論			◎				
Z1-720-04-2E-1	図書館概論			◎				
Z1-720-05-2E-2	地域スポーツ論			◎				
Z1-720-06-2E-2	スポーツ指導論			◎				
Z1-720-07-2E-2	地域構想論			◎				
Z1-720-08-3E-3	社会教育課題研究			○		◎		
Z1-720-09-3E-3	社会教育実習			○		◎		
Z1-720-10-3E-2	地域教育論			◎				
Z1-720-11-3E-2	地域社会論			◎				
Z1-720-12-3E-2	地域文化論			◎				
Z1-720-13-3E-2	スポーツマネジメント			◎				
Z1-720-14-4R-3	社会教育計画			◎				
Z1-720-15-4E-2	図書館制度・経営論			◎				

教養学部 人間科学科 カリキュラムマップ (その5)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)		
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	人間科学に特有の実証的手法を習得することによって、人間と社会に関連するデータを分析できる。	心理学、社会学、教育学、体育学の最新の理論に基づき、人間と社会を多面的に捉え批判的に考えることができる。
Z1-730-01-1E-1	文化基礎論 I A			◎				
Z1-730-02-1E-1	文化基礎論 I B			◎				
Z1-730-03-1E-1	言語基礎論 I A			◎				
Z1-730-04-1E-1	言語基礎論 I B			◎				
Z1-730-05-1E-1	日本語教育学概論			◎				
Z1-730-06-1E-2	日本語学		◎		○			
Z1-730-07-2E-2	日本文学史A			◎				
Z1-730-08-2E-2	日本文学史B			◎				
Z1-730-09-2E-2	言語基礎論 II			◎				
Z1-730-10-2E-2	日本の言語文化論			◎				
Z1-730-11-2E-2	日本文化論特論			◎				
Z1-730-12-2E-2	言語習得論			◎				
Z1-730-13-2E-2	言語とコミュニケーション		◎					
Z1-730-14-2E-2	異文化コミュニケーションA		◎					
Z1-730-15-2E-2	異文化コミュニケーションB		◎					
Z1-730-16-2E-2	社会言語学			◎				
Z1-730-17-2E-2	日本語学特論			◎				
Z1-730-18-2E-2	日本語教授法			◎				
Z1-730-19-3E-2	日本語文法論			◎				
Z1-730-20-3E-2	日本語教育学特論 I			◎				
Z1-730-21-3E-2	対照言語学			◎				
Z1-730-22-3E-3	Advanced English Communication A		◎					
Z1-730-23-3E-3	Advanced English Communication B		◎					
Z1-730-24-3E-3	ドイツ語コミュニケーションⅢA		◎					
Z1-730-25-3E-3	ドイツ語コミュニケーションⅢB		◎					
Z1-730-26-3E-3	フランス語コミュニケーションⅢA		◎					
Z1-730-27-3E-3	フランス語コミュニケーションⅢB		◎					
Z1-730-28-3E-3	中国語コミュニケーションⅢA		◎					
Z1-730-29-3E-3	中国語コミュニケーションⅢB		◎					
Z1-730-30-3E-3	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢA		◎					
Z1-730-31-3E-3	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢB		◎					
Z1-730-32-3E-3	日本語教育実習法			○		◎		
Z1-730-33-4E-2	日本語教育学特論 II			◎				
Z1-740-01-1R-2	公認心理師の職責			○	◎			
Z1-740-02-2R-2	障害者・障害児心理学			○	◎			
Z1-740-03-2R-2	福祉心理学			○	◎			
Z1-740-04-2R-2	司法・犯罪心理学			○	◎			
Z1-740-05-2R-2	脳神経科学(人体の構造と機能及び疾病)			○	◎			
Z1-740-06-3R-2	精神疾患とその治療			○	◎			
Z1-740-07-3R-2	関係行政論			○	◎			
Z1-740-08-3R-3	心理演習				○	◎		
Z1-740-09-3R-3	心理実習				○	◎		

教養学部人間科学科課程表

平成 29 (2017) 年度以降入学生適用 (その 1)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考					
			1年			2年			3年			4年								
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位						
教養教育科目	第一類	人間的基礎	聖書を学ぶ	半期	●		2												◎印—必修科目	
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2													◎印—選択必修科目
			キリスト教学A(キリスト教と倫理)	半期											2					} 4科目のうち1科目2単位必修。計4単位まで卒業単位に算入することができる。
			キリスト教学B(キリスト教と宗教)	半期											2					
			キリスト教学C(キリスト教と文化)	半期											2					
			キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	半期											2					
			市民社会を生きる	半期	○	○	2													
			地球社会を生きる	半期				○	○	2										
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2										
			キャリア形成と大学生活	半期	○	○	2													
	知的基礎	クリティカル・シンキング	半期								○	○	2							
		数理的思考の基礎	半期	○	○	2														
		統計的思考の基礎	半期	○	○	2														
		科学的思考の基礎	半期				○	○	2											
		情報化社会の基礎	半期	○	○	2														
		メディア・リテラシー	半期				○	○	2											
		読解・作文の技法	半期	○	○	2														
		研究・発表の技法	半期				○	○	2											
	第二類	人文系	哲学入門	半期	○	○	2													
			芸術論	半期	○	○	2													
			音楽	半期	○	○	2													
			歴史学	半期	○	○	2													
			文学	半期	○	○	2													
			倫理学入門	半期				○	○	2										
		社会系	心理学	半期	○	○	2													
			社会学	半期	○	○	2													
			経済学入門	半期	○	○	2													
			法学基礎	半期	○	○	2													
地理学			半期	○	○	2														
日本国憲法			半期				○	○	2											
現代政治論			半期				○	○	2											
社会福祉論			半期				○	○	2											
東北地域論		半期				○	○	2												
自然系		環境の科学	半期	○	○	2														
		自然の科学	半期	○	○	2														
		生命の科学	半期	○	○	2														
	健康の科学	半期				○	○	2												
先端の科学と技術	半期				○	○	2													
地域教育科目	震災と復興	半期	○	○	2															
	地域の課題 I	半期				●		2										◎		
	地域の課題 II	半期					●	2												
	地域課題演習	半期										4								
外国語科目	英語	英語 I A	半期	●		1												◎		
		英語 I B	半期		●	1												◎		
		英語 II A	半期				●		1									◎		
		英語 II B	半期					●	1									◎		
		英語コミュニケーション I A	半期	●		1														
		英語コミュニケーション I B	半期		●	1														
		英語コミュニケーション II A	半期				●		1											
		英語コミュニケーション II B	半期					●	1											

教養学部人間科学科課程表

平成29(2017)年度以降入学生適用(その2)

※開講学年前期後期欄 { ●-原則としてその学期で開講。
○-原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄-開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
外国語科目	選択外国語	ドイツ語Ⅰ(週1)A	半期	●	1											◎印-必修科目 ◎印-選択必修科目 ◎ 2単位選択必修。
		ドイツ語Ⅰ(週1)B	半期		●	1										
		フランス語Ⅰ(週1)A	半期	●	1											
		フランス語Ⅰ(週1)B	半期		●	1										
		中国語Ⅰ(週1)A	半期	●	1											
		中国語Ⅰ(週1)B	半期		●	1										
		韓国・朝鮮語Ⅰ(週1)A	半期	●	1											
		韓国・朝鮮語Ⅰ(週1)B	半期		●	1										
		ドイツ語Ⅰ(週2)A	半期	●	2											
		ドイツ語Ⅰ(週2)B	半期		●	2										
		フランス語Ⅰ(週2)A	半期	●	2											
		フランス語Ⅰ(週2)B	半期		●	2										
		中国語Ⅰ(週2)A	半期	●	2											
		中国語Ⅰ(週2)B	半期		●	2										
		韓国・朝鮮語Ⅰ(週2)A	半期	●	2											
		韓国・朝鮮語Ⅰ(週2)B	半期		●	2										
		ドイツ語コミュニケーションⅠA	半期	●	1											
		ドイツ語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		フランス語コミュニケーションⅠA	半期	●	1											
		フランス語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		中国語コミュニケーションⅠA	半期	●	1											
		中国語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠA	半期	●	1											
		韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		ドイツ語ⅡA	半期				●	1								
		ドイツ語ⅡB	半期					●	1							
		フランス語ⅡA	半期				●	1								
		フランス語ⅡB	半期					●	1							
		中国語ⅡA	半期				●	1								
		中国語ⅡB	半期					●	1							
韓国・朝鮮語ⅡA	半期				●	1										
韓国・朝鮮語ⅡB	半期					●	1									
保健体育科目	体育講義	半期	○	○	2											
	スポーツ実技	通年	●	●	2											
外国人留学生科目	第一類	日本事情A	半期		2									留学生のみ対象		
		日本事情B	半期		2											
		日本事情C	半期		2											
	第二類	日本語Ⅰ	通年		2											
日本語Ⅱ		通年				2										
学部共通科目	基礎コンピュータ	半期	●	2												
	基礎統計学	半期	●	2												
	応用統計学	半期		●	2											
	文化人類学	半期		2												
	日本語学	半期		2												
	キャリアデザイン	半期					2									
	思想の歴史	半期					2									
	芸術の歴史	半期					2									
	宗教と人間	半期					2									
	社会調査法	半期					2									
	ボランティア活動	半期					2									
	現代社会の諸問題	半期							2							
	海外研究Ⅰ	半期						2								
	海外研究Ⅱ	半期						2								

教養学部人間科学科課程表

平成 29 (2017) 年度以降入学生適用 (その 3)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考		
			1年			2年			3年			4年					
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位			
学部 共通 科目	人間科学演習 A	半期							●		1						◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目 ◎ 2単位選択必修。同一学科名称の演習A、Bを修得すること。
	人間科学演習 B	半期								●	1						
	言語文化学演習 A	半期							●		1						
	言語文化学演習 B	半期								●	1						
	情報科学演習 A	半期							●		1						
	情報科学演習 B	半期								●	1						
	地域構想学演習 A	半期							●		1						
	地域構想学演習 B	半期								●	1						
	総合研究(卒業課題)A	半期											●		2	◎	
	総合研究(卒業課題)B	半期												●	2	◎	
基礎 科目	社会学基礎論 A	半期	●		2											◎	
	社会学基礎論 B	半期		●	2												
	心理学基礎論 A	半期	●		2											◎	
	心理学基礎論 B	半期		●	2												
	教育学基礎論 A	半期	●		2											◎	
	教育学基礎論 B	半期		●	2												
	体育学基礎論 A	半期	●		2											◎	
	体育学基礎論 B	半期		●	2												
人間科学基礎論	半期													2	◎		
学 科 専 門 科 目	人間科学基礎演習 A	半期	●		1											◎	
	人間科学基礎演習 B	半期		●	1											◎	
	文献講読 A	半期				●		1									
	文献講読 B	半期					●	1									
	社会統計学 A	半期				●		2									
	社会統計学 B	半期					●	2									
	社会調査実習 A	半期				●		2									
	社会調査実習 B	半期					●	2									
	多変量データ分析実習	半期									1						
	心理学研究法 A	半期				●		2									
	心理学研究法 B	半期					●	2									
	心理学実験実習 A	半期				●		2									
	心理学実験実習 B	半期					●	2									
	教育調査実習 A	半期							●		2						
	教育調査実習 B	半期								●	2						
	教育工学実習	半期										2					
	体育実験実習 A	半期				●		2									
	体育実験実習 B	半期					●	2									
体育調査実習	半期										2						
専 門 科 目	組織社会学	半期						2									
	不平等の社会学	半期						2									
	現代家族論	半期						2									
	地域社会論	半期									2						
	人間形成の社会学	半期									2						
	ジェンダー論	半期									2						
	情報社会論	半期									2						
	生理心理学	半期									2						
	発達心理学	半期						2									
	知覚心理学	半期						2									
	認知心理学	半期						2									
	社会心理学	半期						2									
	パーソナリティ心理学	半期									2						
	組織心理学	半期									2						
安全心理学	半期									2							

教養学部人間科学科課程表

平成29(2017)年度以降入学生適用 (その4)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
 ○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
学科専門科目	健康心理学	半期												2	◎印—必修科目 ○印—選択必修科目	
	臨床心理学	半期												2		
	精神医学	半期												2		
	脳神経科学	半期						2								
	生涯学習論	半期						2								
	教育コミュニケーション論	半期						2								
	教育工学	半期						2								
	学習の科学	半期												2		
	発達と教育	半期												2		
	市民性育成の教育論	半期												2		
	スポーツ健康増進論	半期						2								
	体力科学	半期						2								
	スポーツ文化論	半期												2		
	スポーツと発達	半期												2		
	人間の心と身体	半期						2								
	哲学的人間学	半期												2		
	専門関連科目	日本史概説	半期			2										
		外国史概説	半期			2										
		地理学概説	半期			2										
		地誌学概説	半期			2										
歴史の中の東北		半期						2								
江戸から明治へ		半期						2								
イスラーム世界の形成と展開		半期						2								
民俗学概説Ⅰ		半期	●		2											
民俗学概説Ⅱ		半期		●	2											
アジア史概説Ⅰ		半期	●		2											
アジア史概説Ⅱ		半期		●	2											
ヨーロッパ史概説Ⅰ		半期	●		2											
ヨーロッパ史概説Ⅱ		半期		●	2											
生涯学習概論		通年				●	●	4								
現代社会と社会教育	半期												2			
免許および資格関係科目	現代教職論	半期			2									○	○印は教職に必修 ☆印は中学校免許状に必修 △印は教職の選択必修	
	教育原理	通年	●	●	4									○		
	教育心理学	半期						2						○		
	教育課程論	半期						2						○		
	教科教育法Ⅰ(社会・地理歴史)	半期						2						△		
	教科教育法Ⅰ(社会・公民)	半期											2	△		
	教科教育法Ⅱ(社会・地理歴史)	半期											2	△		
	教科教育法Ⅱ(社会・公民)	半期											2	△		
	教科教育法Ⅲ(社会・地理歴史)	半期											2	△		
	教科教育法Ⅲ(社会・公民)	半期											2	△		
	教科教育法Ⅳ(社会)	半期											2	△		
	道德教育の理論と方法	半期						2						☆		
	特別活動の理論と方法	半期											2	○		
	教育の相談と指導Ⅰ	半期						2						○		
	教育の相談と指導Ⅱ	半期						2						○		
	教育実習Ⅰ	通年												3		○
	教育実習Ⅱ	通年												2		☆
教職実践演習(中・高)	半期												2	○		
介護体験実習	通年												2	☆		

教養学部人間科学科課程表

平成 29 (2017) 年度以降入学生適用 (その5)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
 ○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考				
			1年			2年			3年			4年							
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位					
社会教育主事に関する科目	博物館概論	半期			2												◇印は社会教育主事資格必修		
	博物館教育論	半期			2														
	市民活動論	半期	●		2														
	図書館概論	半期						2											
	博物館経営論	半期						2											
	地域スポーツ論	半期						2											
	スポーツ指導論	半期						2											
	地域構想論	半期						2											
	地域福祉論	半期						2											
	社会教育課題研究	通年							●	●	4								
	社会教育実習	通年								●	●	2							
	図書館情報資源概論	半期									2								
	地域教育論	半期									2								
	地域文化論	半期									2								
	地域政策論	半期									2								
	スポーツマネジメント	半期									2								
	社会教育計画	通年										●	●	4	◇				
	図書館制度・経営論	半期												2					
	免許および資格関係科目	文化基礎論 I A	半期	●		2													□印は日本語教員資格に必修
文化基礎論 I B		半期		●	2														
言語基礎論 I A		半期	●		2											□			
言語基礎論 I B		半期		●	2												□		
日本語基礎論		半期			2												□		
日本文学史 A		半期				●		2											
日本文学史 B		半期					●	2											
言語基礎論 II A		半期				●		2											
言語基礎論 II B		半期					●	2											
日本語学概論 A		半期				●		2										□	
日本語学概論 B		半期					●	2										□	
日本語教育学概論		半期					●	2										□	
日本の言語文化論		半期						2										□	
日本文化論特論		半期						2										□	
言語習得論		半期					●	2										□	
言語とコミュニケーション		半期						2										□	
異文化コミュニケーション A		半期				●		2										□	
異文化コミュニケーション B		半期					●	2										□	
言語獲得論		半期				●		2										□	
社会言語学		半期						2										□	
現代の文化人類学		半期						2										□	
日本語文法論		半期									2							□	
日本語学特論		半期									2							□	
日本語教授法		半期							●		2							□	
日本語教育学特論 A		半期							●		2							□	
日本語教育学特論 B		半期								●	2							□	
言語と情報		半期									2							□	
対照言語学		半期									2							□	
Advanced English Communication A		半期							●		1							□	
Advanced English Communication B		半期								●	1							□	
ドイツ語コミュニケーション III A		半期							●		1							□	
ドイツ語コミュニケーション III B		半期								●	1							□	

教養学部人間科学科課程表

平成 29 (2017) 年度以降入学生適用 (その6)

※開講学年前期後期欄 { ●-原則としてその学期で開講。
○-原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄-開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前	後	単	前	後	単	前	後	単	前	後	単		
免許および資格関係科目 日本語教員資格に関する科目	フランス語コミュニケーションⅢA	半期							●		1					◎印-必修科目 ◎印-選択必修科目 □印は日本語教員資格に必修
	フランス語コミュニケーションⅢB	半期								●	1					
	中国語コミュニケーションⅢA	半期							●		1					
	中国語コミュニケーションⅢB	半期								●	1					
	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢA	半期							●		1					
	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢB	半期								●	1					
	日本語教育実習法	半期												2	□	

人間科学科卒業要件

・卒業に必要な最低修得単位数

科目区分		単 位	
教養教育科目	第一類	人間的基礎	10
		知的基礎	10
	第二類	人文系	4
		社会系	4
		自然系	4
小 計		38	
地域教育科目		2	
外国語科目	英語	4	
	選択外国語	2	
	小 計	6	
外国人留学生科目			
学部共通科目		10	
学科専門科目	基礎科目	12	
	研究方法科目	8	
	専門科目	26	
	基礎科目～専門関連科目	8	
小 計		54	
教養教育科目 地域教育科目 外国語科目 保健体育科目 学部共通科目 学科専門科目 他学部・他学科開講科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目 留学等により他大学で修得し、本学が単位認定した科目		14	
合 計		124	

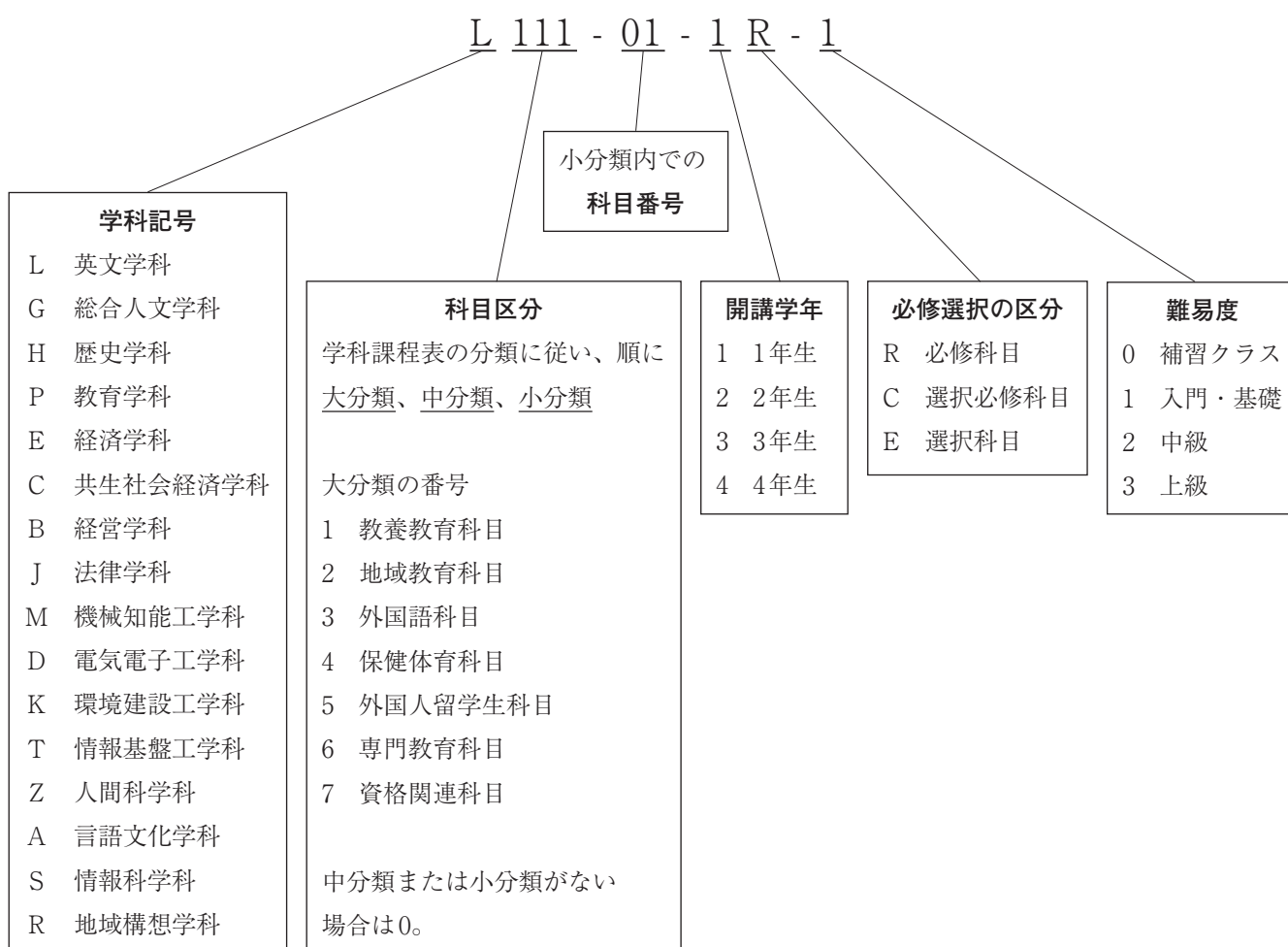
〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
Z111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○		
Z111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○		
Z111-03-3C-2	キリスト教学A (キリスト教と倫理)	◎		○		
Z111-04-3C-2	キリスト教学B (キリスト教と宗教)	◎		○		
Z111-05-3C-2	キリスト教学C (キリスト教と文化)	◎		○		
Z111-06-3C-2	キリスト教学D (キリスト教と現代社会)	◎		○		
Z111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎		
Z111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎		
Z111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎		
Z111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎		
Z112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○		
Z112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎			
Z112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎			
Z112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○		
Z112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○		
Z112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎		
Z112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎			
Z112-08-2E-1	研究・発表の技法		◎			
Z121-01-1E-1	哲学入門			◎		
Z121-02-1E-1	芸術論			◎		
Z121-03-1E-1	音楽			◎		
Z121-04-1E-1	歴史学			◎		
Z121-05-1E-1	文学			◎		
Z121-06-2E-1	倫理学入門			◎		
Z122-01-1E-1	心理学			◎		
Z122-02-1E-1	社会学			◎		
Z122-03-1E-1	経済学入門			◎		
Z122-04-1E-1	法学基礎			◎		
Z122-05-1E-1	地理学			◎		
Z122-06-2E-1	日本国憲法			◎		
Z122-07-2E-1	現代政治論			◎		
Z122-08-2E-1	社会福祉論			◎		
Z122-09-2E-1	東北地域論			◎		
Z123-01-1E-1	環境の科学			◎		
Z123-02-1E-1	自然の科学			◎		
Z123-03-1E-1	生命の科学			◎		
Z123-04-2E-1	健康の科学			◎		
Z123-05-2E-1	先端の科学と技術			◎		
Z200-01-1E-1	震災と復興			○		◎
Z200-02-2R-1	地域の課題 I					◎
Z200-03-2E-1	地域の課題 II					◎
Z200-04-3E-2	地域課題演習					◎
Z310-01-1R-1	英語 I A		◎	○		
Z310-02-1R-1	英語 I B		◎	○		
Z310-03-2R-2	英語 II A		◎	○		
Z310-04-2R-2	英語 II B		◎	○		
Z310-05-1E-1	英語コミュニケーション I A		◎	○		
Z310-06-1E-1	英語コミュニケーション I B		◎	○		
Z310-07-2E-2	英語コミュニケーション II A		◎	○		
Z310-08-2E-2	英語コミュニケーション II B		◎	○		
Z320-01-1C-1	ドイツ語 I (週1) A		◎	○		
Z320-02-1C-1	ドイツ語 I (週1) B		◎	○		
Z320-03-1C-1	フランス語 I (週1) A		◎	○		
Z320-04-1C-1	フランス語 I (週1) B		◎	○		
Z320-05-1C-1	中国語 I (週1) A		◎	○		
Z320-06-1C-1	中国語 I (週1) B		◎	○		
Z320-07-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週1) A		◎	○		
Z320-08-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週1) B		◎	○		

教養学部 人間科学科 カリキュラムマップ (その2)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえ考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
Z320-09-1C-1	ドイツ語 I (週 2) A		◎	○		
Z320-10-1C-1	ドイツ語 I (週 2) B		◎	○		
Z320-11-1C-1	フランス語 I (週 2) A		◎	○		
Z320-12-1C-1	フランス語 I (週 2) B		◎	○		
Z320-13-1C-1	中国語 I (週 2) A		◎	○		
Z320-14-1C-1	中国語 I (週 2) B		◎	○		
Z320-15-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週 2) A		◎	○		
Z320-16-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週 2) B		◎	○		
Z320-17-1E-1	ドイツ語コミュニケーション I A		◎	○		
Z320-18-1E-1	ドイツ語コミュニケーション I B		◎	○		
Z320-19-1E-1	フランス語コミュニケーション I A		◎	○		
Z320-20-1E-1	フランス語コミュニケーション I B		◎	○		
Z320-21-1E-1	中国語コミュニケーション I A		◎	○		
Z320-22-1E-1	中国語コミュニケーション I B		◎	○		
Z320-23-1E-1	韓国・朝鮮語コミュニケーション I A		◎	○		
Z320-24-1E-1	韓国・朝鮮語コミュニケーション I B		◎	○		
Z320-25-2E-2	ドイツ語 II A		◎	○		
Z320-26-2E-2	ドイツ語 II B		◎	○		
Z320-27-2E-2	フランス語 II A		◎	○		
Z320-28-2E-2	フランス語 II B		◎	○		
Z320-29-2E-2	中国語 II A		◎	○		
Z320-30-2E-2	中国語 II B		◎	○		
Z320-31-2E-2	韓国・朝鮮語 II A		◎	○		
Z320-32-2E-2	韓国・朝鮮語 II B		◎	○		
Z400-01-1E-1	体育講義			◎		
Z400-02-1E-1	スポーツ実技			◎		
Z510-01-1E-1	日本事情 A		◎	○		
Z510-02-1E-1	日本事情 B		◎	○		
Z510-03-1E-1	日本事情 C		◎	○		
Z520-01-1E-1	日本語 I		◎	○		
Z520-02-2E-2	日本語 II		◎	○		
Z610-01-1E-1	基礎コンピュータ		◎		○	
Z610-02-1E-1	基礎統計学		◎		○	
Z610-03-1E-2	応用統計学		◎		○	
Z610-04-1E-2	文化人類学			◎	○	
Z610-05-1E-2	日本語学		◎		○	
Z610-06-2E-1	キャリアデザイン		◎			
Z610-07-2E-2	思想の歴史			◎	○	
Z610-08-2E-2	芸術の歴史			◎	○	
Z610-09-2E-2	宗教と人間			◎	○	
Z610-10-2E-2	社会調査法		◎		○	
Z610-11-2E-1	ボランティア活動	○		◎		
Z610-12-3E-2	現代社会の諸問題			◎	○	
Z610-13-2E-2	海外研究 I		◎	○		
Z610-14-2E-2	海外研究 II		◎	○		
Z610-15-3C-3	人間科学演習 A				◎	○
Z610-16-3C-3	人間科学演習 B				◎	○
Z610-17-3C-3	言語文化学演習 A				◎	○
Z610-18-3C-3	言語文化学演習 B				◎	○
Z610-19-3C-3	情報科学演習 A				◎	○
Z610-20-3C-3	情報科学演習 B				◎	○
Z610-21-3C-3	地域構想学演習 A				◎	○
Z610-22-3C-3	地域構想学演習 B				◎	○
Z610-23-4R-3	総合研究 (卒業課題) A				○	◎
Z610-24-4R-3	総合研究 (卒業課題) B				○	◎

教養学部 人間科学科 カリキュラムマップ (その3)

科目ナンバリング	科目名	学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)		
		人間科学に特有の実証的手法を習得することで、人間と社会に関連するデータを分析できる。	心理学、社会学、教育学、体育学の最新の理論に基づき、人間と社会を多面的に捉え批判的に考えることができる。	実習・演習および総合研究などを通して、人間と社会における課題を自ら発見・設定し、その解決方法を提案することができる。
Z620-01-1R-1	社会学基礎論 A		◎	
Z620-02-1E-1	社会学基礎論 B	◎	○	
Z620-03-1R-1	心理学基礎論 A		◎	
Z620-04-1E-1	心理学基礎論 B		◎	
Z620-05-1R-1	教育学基礎論 A		◎	
Z620-06-1E-1	教育学基礎論 B		◎	
Z620-07-1R-1	体育学基礎論 A		◎	
Z620-08-1E-1	体育学基礎論 B		◎	
Z620-09-2R-2	人間科学基礎論		◎	
Z630-01-1R-1	人間科学基礎演習 A		◎	○
Z630-02-1R-1	人間科学基礎演習 B	◎		○
Z630-03-2E-2	文献講読 A	○	◎	
Z630-04-2E-2	文献講読 B	○	◎	
Z630-05-2E-1	社会統計学 A	◎	○	
Z630-06-2E-2	社会統計学 B	◎	○	
Z630-07-2E-2	社会調査実習 A	○		◎
Z630-08-2E-2	社会調査実習 B	○		◎
Z630-09-3E-3	多変量データ分析実習	◎	○	
Z630-10-2E-2	心理学研究法 A	◎	○	
Z630-11-2E-2	心理学研究法 B	◎	○	
Z630-12-2E-2	心理学実験実習 A	◎	○	
Z630-13-2E-2	心理学実験実習 B	◎	○	
Z630-14-3E-2	教育調査実習 A	◎		○
Z630-15-3E-2	教育調査実習 B	◎		○
Z630-16-2E-2	教育工学実習		○	◎
Z630-17-2E-2	体育実験実習 A	◎		○
Z630-18-2E-2	体育実験実習 B	◎		○
Z630-19-3E-2	体育調査実習	◎		○
Z640-01-2E-2	組織社会学	○	◎	
Z640-02-2E-2	不平等の社会学	○	◎	
Z640-03-2E-2	現代家族論	○	◎	
Z640-04-3E-2	地域社会論	○	◎	
Z640-05-3E-2	人間形成の社会学	○	◎	
Z640-06-3E-2	ジェンダー論	○	◎	
Z640-07-3E-2	情報社会論	○	◎	
Z640-08-3E-2	生理心理学	○	◎	
Z640-09-2E-2	発達心理学		◎	
Z640-10-2E-2	知覚心理学		◎	
Z640-11-2E-2	認知心理学		◎	
Z640-12-2E-2	社会心理学		◎	
Z640-13-3E-2	パーソナリティ心理学		◎	
Z640-14-3E-2	組織心理学		◎	
Z640-15-3E-2	安全心理学		◎	
Z640-16-3E-2	健康心理学		◎	
Z640-17-3E-2	臨床心理学		◎	
Z640-18-3E-2	精神医学		◎	
Z640-19-2E-2	脳神経科学		◎	
Z640-20-2E-2	生涯学習論		◎	○
Z640-21-2E-2	教育コミュニケーション論		◎	○
Z640-22-2E-2	教育工学	◎	○	
Z640-23-3E-2	学習の科学	○	◎	
Z640-24-3E-2	発達と教育	○	◎	
Z640-25-3E-2	市民性育成の教育論		◎	○
Z640-26-2E-2	スポーツ健康増進論	○	◎	
Z640-27-2E-2	体力科学		◎	
Z640-28-3E-2	スポーツ文化論		◎	
Z640-29-3E-2	スポーツと発達		◎	
Z640-30-2E-2	人間の心と身体		◎	
Z640-31-3E-2	哲学的人間学		◎	
Z650-01-1E-1	日本史概説		◎	
Z650-02-1E-1	外国史概説		◎	
Z650-03-1E-1	地理学概説		◎	
Z650-04-1E-1	地誌学概説		◎	
Z650-05-2E-2	歴史の中の東北		◎	
Z650-06-2E-2	江戸から明治へ		◎	
Z650-07-2E-2	イスラーム世界の形成と展開		◎	
Z650-08-1E-1	民俗学概説 I		◎	
Z650-09-1E-1	民俗学概説 II		◎	
Z650-10-1E-1	アジア史概説 I		◎	
Z650-11-1E-1	アジア史概説 II		◎	
Z650-12-1E-1	ヨーロッパ史概説 I		◎	
Z650-13-1E-1	ヨーロッパ史概説 II		◎	
Z650-14-2E-1	生涯学習概論		◎	○
Z650-15-3E-2	現代社会と社会教育		◎	○

教養学部 人間科学科 カリキュラムマップ (その4)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きることに ついて、キリスト教の 教えを踏まえた 考察ができる	高度な知的活動 に必要な汎用的 諸技能・能力及 び英語力を活用 できる	ものごとを広く 多様な視点から 認識し、異なる 認識・思考方法 や価値観に理解 を示すことができ る	専攻分野の専門 的知識とそれを 支える認識や思 考の方法を説明 できる	課題を発見し、 その解決のため に学修成果を総 合的に活用でき る
Z710-01-1R-1	現代教職論			◎		
Z710-02-1R-2	教育原理			◎		
Z710-03-2R-2	教育心理学			◎		
Z710-04-2R-2	教育課程論			◎		
Z710-05-2C-2	教科教育法Ⅰ (社会・地理歴史)			◎	○	
Z710-06-3C-2	教科教育法Ⅰ (社会・公民)			◎	○	
Z710-07-3C-2	教科教育法Ⅱ (社会・地理歴史)			◎	○	
Z710-08-3C-2	教科教育法Ⅱ (社会・公民)			◎	○	
Z710-09-3C-2	教科教育法Ⅲ (社会・地理歴史)			◎	○	
Z710-10-3C-2	教科教育法Ⅲ (社会・公民)			◎	○	
Z710-11-3E-2	教科教育法Ⅳ (社会)			◎	○	
Z710-12-2R-2	道徳教育の理論と方法			◎		
Z710-13-3R-2	特別活動の理論と方法			◎		
Z710-14-2R-2	教育の相談と指導Ⅰ			◎		
Z710-15-2R-2	教育の相談と指導Ⅱ			◎		
Z710-16-4R-3	教育実習Ⅰ				○	◎
Z710-17-4R-3	教育実習Ⅱ				○	◎
Z710-18-4R-3	教職実践演習 (中・高)					◎
Z710-19-3R-2	介護体験実習			◎		
Z720-01-1E-1	博物館概論			◎		
Z720-02-1E-2	博物館教育論			◎		
Z720-03-1E-2	市民活動論			◎		
Z720-04-2E-1	図書館概論			◎		
Z720-05-2E-2	博物館経営論			◎		
Z720-06-2E-2	地域スポーツ論			◎		
Z720-07-2E-2	スポーツ指導論			◎		
Z720-08-2E-2	地域構想論			◎		
Z720-09-2E-2	地域福祉論			◎		
Z720-10-3E-3	社会教育課題研究			○		◎
Z720-11-3E-3	社会教育実習			○		◎
Z720-12-3E-2	図書館情報資源概論			◎		
Z720-13-3E-2	地域教育論			◎		
Z720-14-3E-2	地域文化論			◎		
Z720-15-3E-2	地域政策論			◎		
Z720-16-3E-2	スポーツマネジメント			◎		
Z720-17-4R-3	社会教育計画			◎		
Z720-18-4E-2	図書館制度・経営論			◎		
Z730-01-1E-1	文化基礎論ⅠA			◎		
Z730-02-1E-1	文化基礎論ⅠB			◎		
Z730-03-1R-1	言語基礎論ⅠA			◎		
Z730-04-1R-1	言語基礎論ⅠB			◎		
Z730-05-1R-1	日本語基礎論			◎		
Z730-06-2E-2	日本文学史A			◎		
Z730-07-2E-2	日本文学史B			◎		
Z730-08-2E-2	言語基礎論ⅡA			◎		
Z730-09-2E-2	言語基礎論ⅡB			◎		
Z730-10-2R-2	日本語学概論A			◎		
Z730-11-2R-2	日本語学概論B			◎		
Z730-12-2R-1	日本語教育学概論			◎		
Z730-13-2R-2	日本の言語文化論			◎		
Z730-14-2R-2	日本文化論特論			◎		
Z730-15-2R-2	言語習得論			◎		
Z730-16-2R-2	言語とコミュニケーション		◎			
Z730-17-2R-2	異文化コミュニケーションA		◎			
Z730-18-2E-2	異文化コミュニケーションB		◎			
Z730-19-2R-2	言語獲得論			◎		
Z730-20-2R-2	社会言語学			◎		
Z730-21-2E-2	現代の文化人類学			◎		
Z730-22-3R-2	日本語文法論			◎		
Z730-23-3R-2	日本語学特論			◎		
Z730-24-3R-2	日本語教授法			◎		
Z730-25-3R-2	日本語教育学特論A			◎		
Z730-26-3R-2	日本語教育学特論B			◎		
Z730-27-3E-2	言語と情報			◎		
Z730-28-3E-2	対照言語学			◎		
Z730-29-3E-3	Advanced English Communication A		◎			
Z730-30-3E-3	Advanced English Communication B		◎			
Z730-31-3E-3	ドイツ語コミュニケーションⅢA		◎			
Z730-32-3E-3	ドイツ語コミュニケーションⅢB		◎			
Z730-33-3E-3	フランス語コミュニケーションⅢA		◎			
Z730-34-3E-3	フランス語コミュニケーションⅢB		◎			
Z730-35-3E-3	中国語コミュニケーションⅢA		◎			
Z730-36-3E-3	中国語コミュニケーションⅢB		◎			
Z730-37-3E-3	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢA		◎			
Z730-38-3E-3	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢB		◎			
Z730-39-4R-3	日本語教育実習法			○		◎